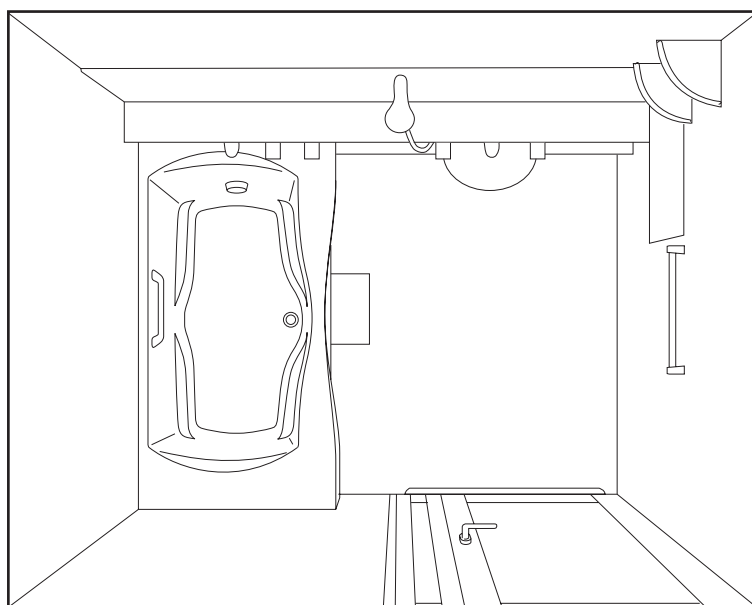


取扱説明書

対象品番

BY- 1720TBUW,CBUW,LBUW
1620TBGH,CBGH,LBGH
TBUH,CBUH,LBUH
TBSH,CBSH,LBSH
1718TBUW,CBUW,LBUW
1618TBGH,CBGH,LBGH
TBUH,CBUH,LBUH
TBSH,CBSH,LBSH
1518TBUW,CBUW,LBUW
1418TBGH,CBGH,LBGH
TBUH,CBUH,LBUH
TBSH,CBSH,LBSH
TBEL,CBEL,LBEL,
SBPL
1516TBUW,CBUW,LBUW
1416TBUH,CBUH,LBUH
TBSH,CBSH,LBSH
TBEL,CBEL,LBEL,
SBPL
1417TBUW,CBUW,LBUW
1317TBUH,CBUH,LBUH
TBSH,CBSH,LBSH
TBEL,CBEL,LBEL,
SBPL
1318TBUW,CBUW,LBUW
1218TBUH,CBUH,LBUH
TBSH,CBSH,LBSH
TBEL,CBEL,LBEL,
SBPL
1316TBUW,CBUW,LBUW
1216TBUH,CBUH,LBUH
TBSH,CBSH,LBSH
TBEL,CBEL,LBEL,
SBPL



この度は弊社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。

このシステムバスルームを美しく、また快適にご愛用いた
だくために、ご使用前にはこの取扱説明書をよくお読みい
ただき、正しく安全にお使いください。

この取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってくださ
い。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負い
かねますので、あらかじめご了承ください。

品番シールは、浴室ドア上部に貼ってあります。
本取扱説明書と水栓金具、機器類の取扱説明書は、必要なときにす
ぐ取り出せるところにまとめて保管してください。
転居される場合、次に入居される方に、この取扱説明書をお渡しし
ください。


この取扱説明書では、安全に使用していただくために、次の表示マークや絵表示を使用して注意事項を説明しています。


ご使用する前にこの表示マークや絵表示をご理解いただき、事故のないように正しくご使用ください。

表示マークおよび絵表示の説明

表示マークについて


誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。


 **注意** この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。


絵表示について


お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 この絵表示は気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。

 この絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。

 この絵表示は分解してはいけない「禁止」の内容です。

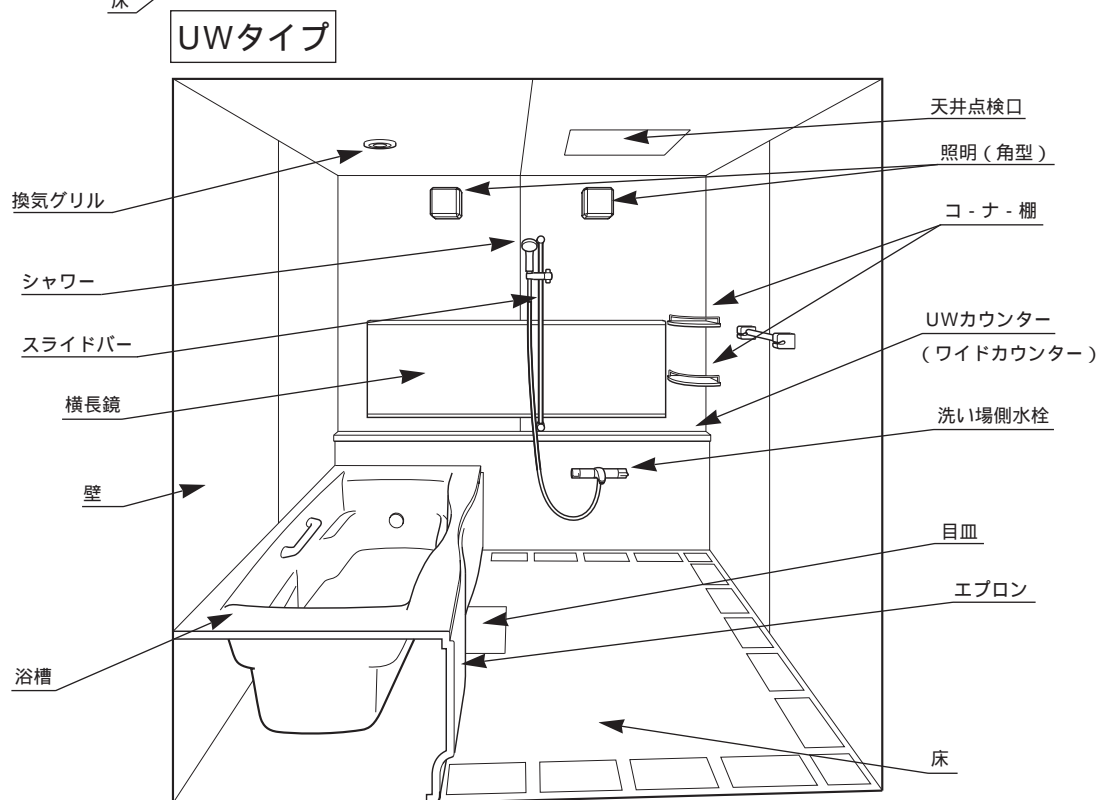
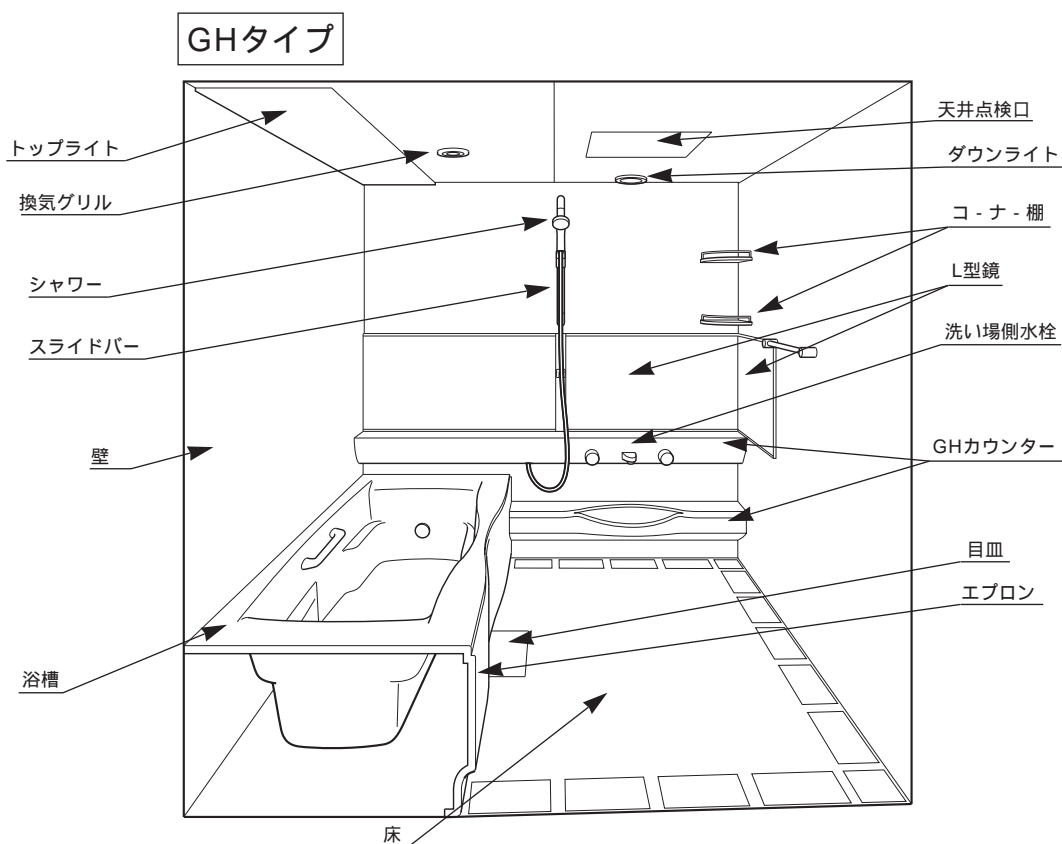
 この絵表示は指示した場所に触れてはいけない「禁止」の内容です。

 この絵表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。

も く じ

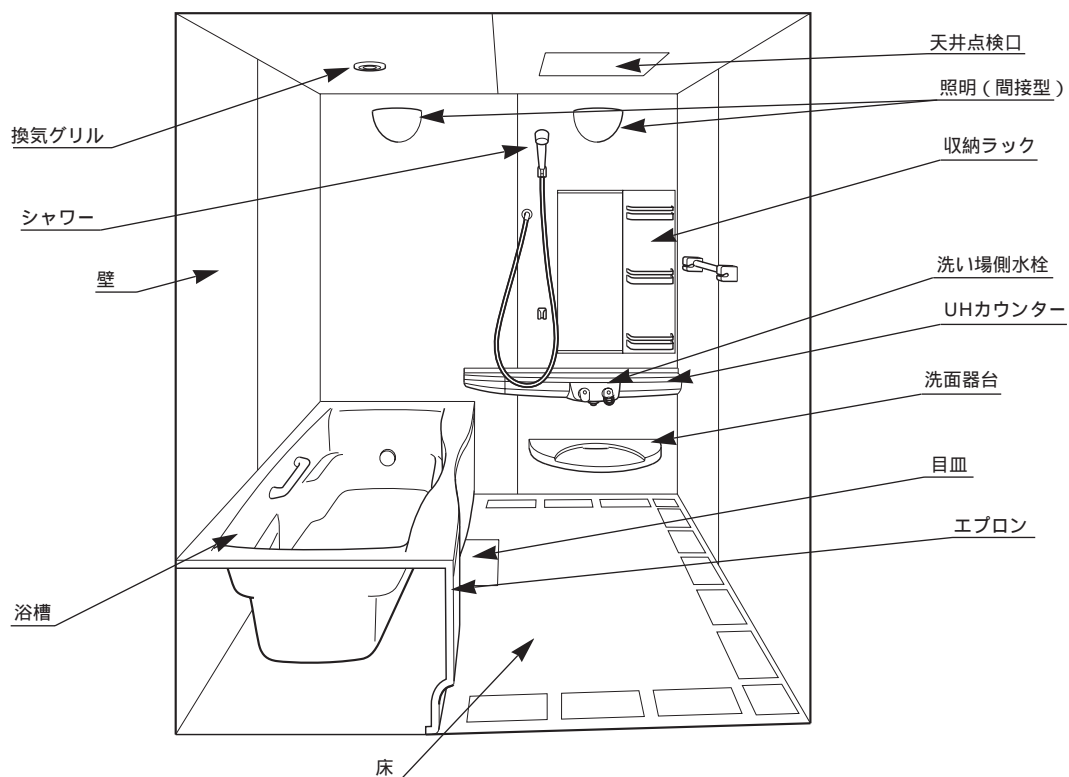
各部のなまえ	1
安全上のご注意（必ずお守りください）	7
使用時のご注意	9
ご使用方法	
ドアについて	12
水栓について	15
排水栓について	22
オプション機能	
風呂フタについて.....	23
ランドリーパイプについて.....	24
換気扇について.....	24
浴室暖房機について.....	25
換気乾燥暖房システムについて.....	26
ポンプ内蔵型アクアジェットについて.....	27
マッサージシャワーについて.....	28
スイッチ付マッサージシャワーについて.....	29
スイッチ付CC（塩素除去）シャワーについて.....	30
お掃除シャワーについて.....	31
天井埋込型蛍光灯照明について.....	32
お手入れ方法	
入浴後のお手入れ	33
日頃のお手入れ	33
週1回程度のお手入れ	35
念入りなお手入れ	37
長くお使いいただくために	
シャワーや吐水口からの水量が少なくなったと感じたら	42
照明用電球・蛍光灯の交換	48
交換部品のご案内	52
冬期凍結のおそれがある場合	54
故障かな？と思ったら	57
アフターサービスについて	59
品番を調べる	62
廃棄について	63

各部のなまえ

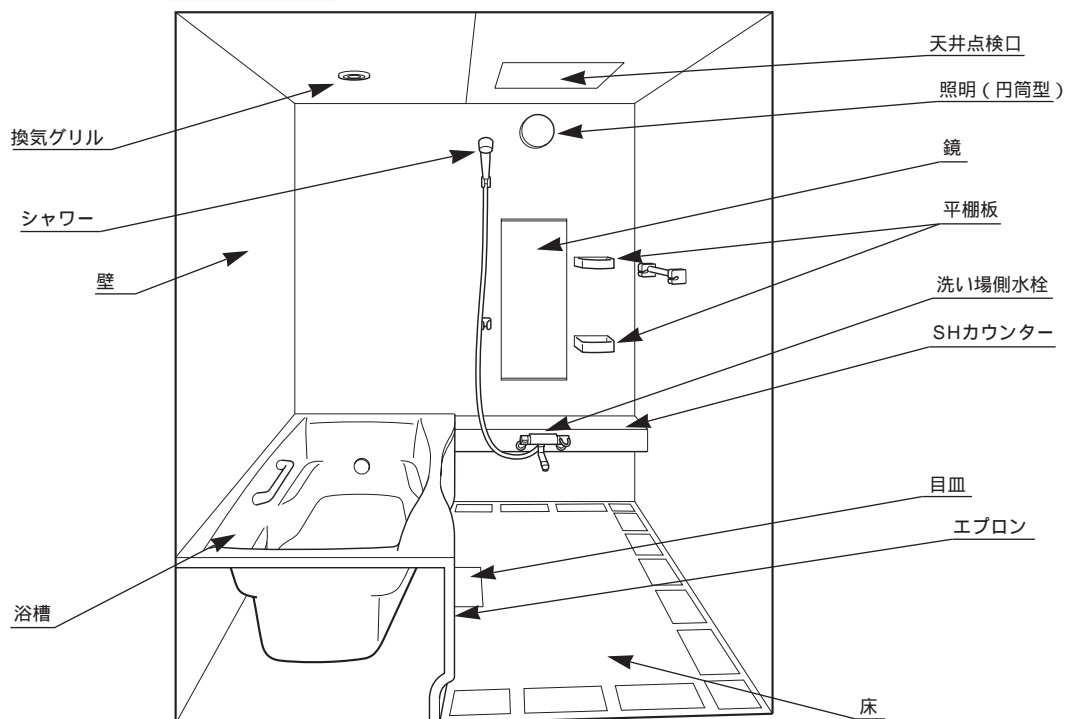


ご使用いただくシステムバスルームは上記イラストと異なる場合があります。

UHタイプ



SHタイプ



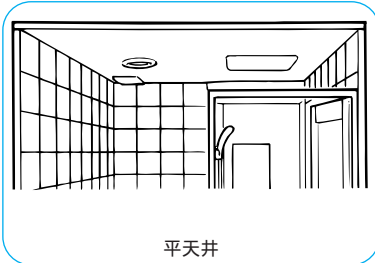
ご使用いただくシステムバスルームは上記イラストと異なる場合があります。

⚠ 注意

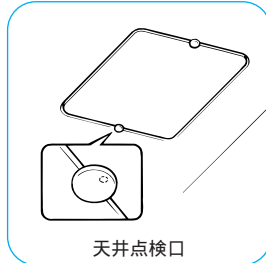
点検口は電気配線や配管関係などに異常が起きた場合、開けて点検・修理するためのものです。
ご自身で開けたり、天井裏に物などを置かないでください。
火災・感電や漏水の原因となります。



天井

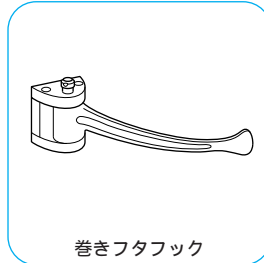


平天井

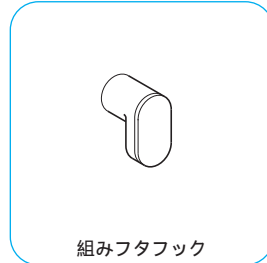


天井点検口

風呂フタフック（オプション）

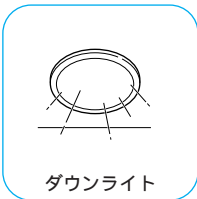


巻きフタフック



組みフタフック

照明器具（タイプによって標準・オプションが異なります）



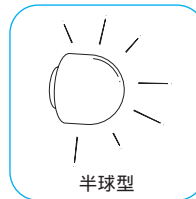
ダウンライト



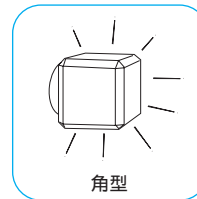
天井埋込照明



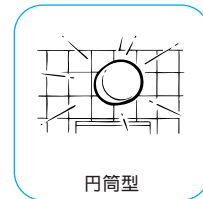
間接型



半球型

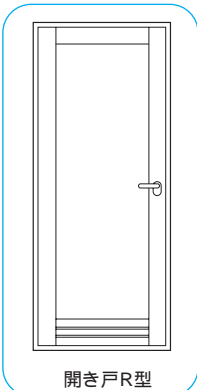


角型

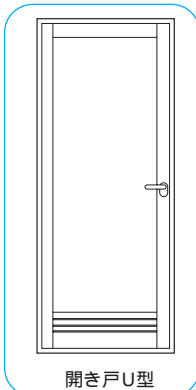


円筒型

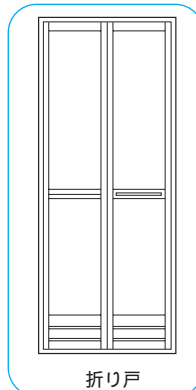
ドア（タイプによって標準・オプションが異なります）



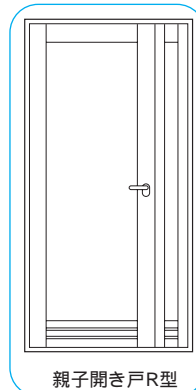
開き戸R型



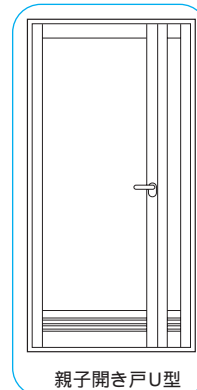
開き戸U型



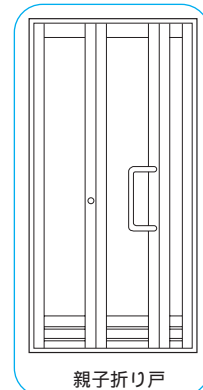
折り戸



親子開き戸R型



親子開き戸U型



親子折り戸

排水栓（浴槽によって標準・オプションが異なります）



ゴム栓

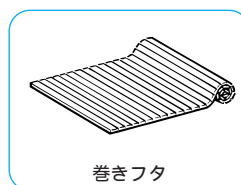


内蔵型

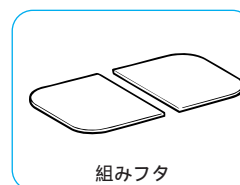


外付け型

風呂フタ（オプション）

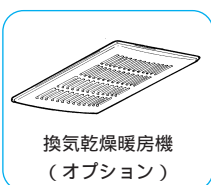


巻きフタ

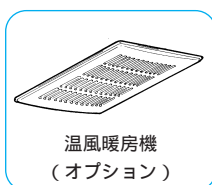


組みフタ

換気扇



換気乾燥暖房機
（オプション）



温風暖房機
（オプション）

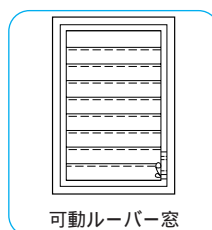


天井換気扇
（オプション）



換気グリル（標準）

窓（オプション）



可動ルーバー窓

収 納 部 (タイプによって標準・オプションが異なります)



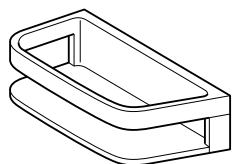
洗面器台
(UHタイプ専用)



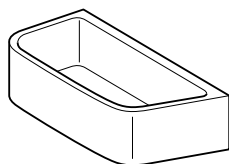
高級コーナー棚



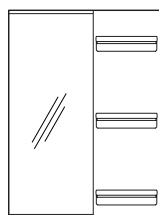
コーナー棚



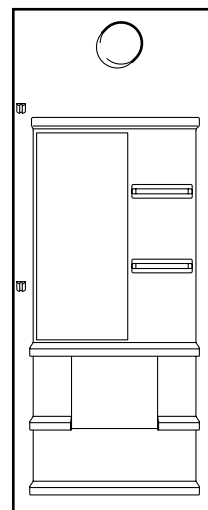
高級収納棚



収納棚



平付収納ラック

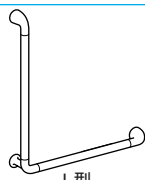


大型収納ニッチ

握りバー (タイプによって標準・オプションが異なります)



浴槽内握りバー

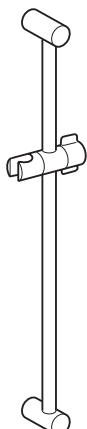


L型

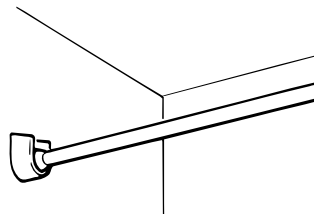


I型

スライドバー (タイプによって標準・オプションが異なります)



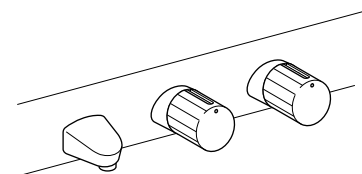
ランドリーパイプ (オプション)



水栓金具の種類

浴槽側水栓（タイプによって標準・オプションが異なります）

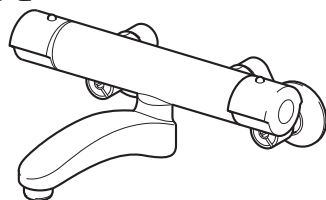
埋込ツーハンドル水栓



BF-8097B-PU

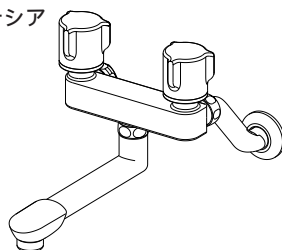
壁付ツーハンドル水栓

アウゼ



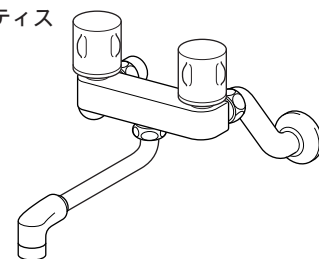
BF-A305-PU

アステシア



BF-7405-PU

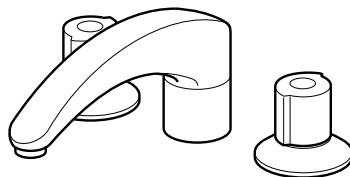
ミーティス



BF-M405-PU

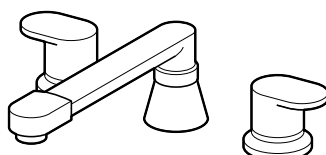
ツーハンドルデッキ水栓

アウゼ



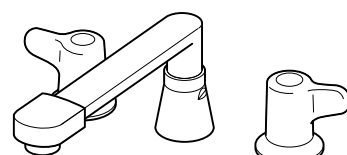
BF-A093B-PU

アステシア



BF-7093C-PU

ミーティス

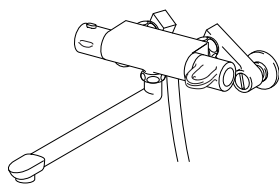


BF-M093C-PU

浴槽側・洗い場側兼用水栓（タイプによって標準・オプションが異なります）

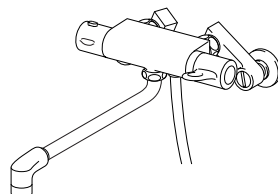
壁付サーモ水栓

アステシア



BF-7145T(250)-PU

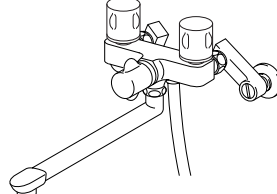
ミーティス



BF-M145T(250)-PU

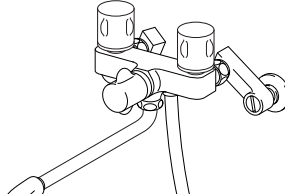
ツーハンドル水栓

アステシア



BF-7115H(250)-PU

ミーティス

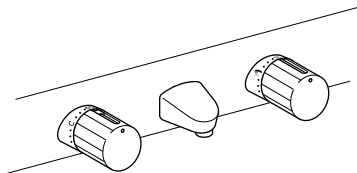


BF-M115H(250)-PU

洗い場側水栓（タイプによって標準・オプションが異なります）

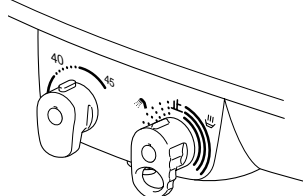
埋込サーモ水栓

GH専用



BF-8747T-PU

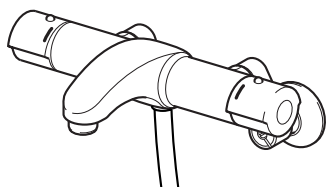
UH専用



BF-7745T-PU

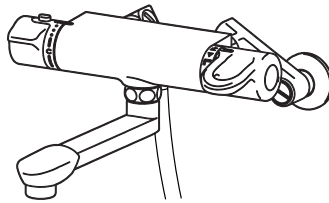
壁付サーモ水栓

アウゼ



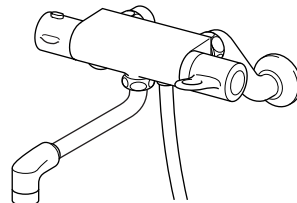
BF-A146T-PU

アステシア



BF-7146T-PU

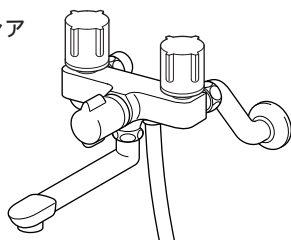
ミーティス



BF-M146T-PU

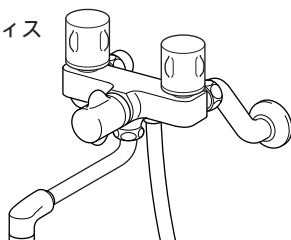
ツートハンドル水栓

アステシア



BF-7115H(90)-PU

ミーティス



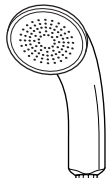
BF-M115H(100)-PU

シャワーヘッド

シャワーヘッド（タイプによって標準・オプションが異なります）



マッサージスプレーシャワー



スプレーシャワー



スイッチ付マッサージシャワー



スイッチ付CC(塩素除去)シャワー



スプレーシャワー

イラストはスイッチ付（オプション）です

お掃除シャワー（オプション）



お掃除シャワー

安全上のご注意 (必ずお守りください)

この安全上の注意をよくお読みの上、正しくお使いください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結び付くものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

水栓金具、換気扇、アクアジェットなどは商品に添付されている各取扱説明書および本体表示に従ってください。

警告

風呂フタについての警告

風呂フタを設置する場合は、風呂フタの上に体重をかけたり、乗らないでください。

フタが外れたりして、ケガやヤケドをするおそれがあります。



水栓金具や換気扇等の取扱いについての警告

水栓金具や換気扇等の付帯設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書、および本体の注意表示に従ってお使いください。

誤った使い方をすると、思わぬ事故や故障のおそれがあります。

アクアジェットご使用時の警告

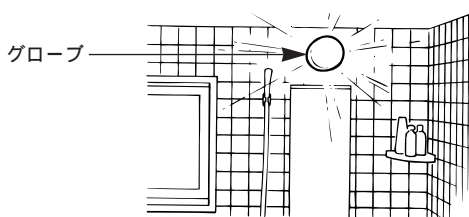
吸込口カバーやフィルターを外したままで運転することは、絶対におやめください。吸込口を絶対にふさがないでください。

お子様だけで入浴中の運転はおやめください。その他注意事項については、アクアジェット専用取扱説明書をよくご確認の上、ご使用ください。

照明や換気扇についての警告

照明器具や換気扇等の電気製品は、グローブやルーバー等のカバーを外して使用したり、直接水をかけないでください。

火災や感電・故障したり、電球が割れてケガをするおそれがあります。



照明器具にタオルなどをかけないでください。過熱して火災になるおそれがあります。

換気扇等のお手入れや、電球を交換する場合は必ず電源(スイッチ)を切ってから行ってください。

感電やケガをするおそれがあります。

排水栓についての警告

浴槽排水栓は、きちんと閉まっていることを確認してください。

お手入れ等でヘアキャッチャーを取り外した時はカチンと音がするまではめ込んでください。(P.22、23参照)

追いだき機器をご使用の場合、漏水により空だきとなり、火災のおそれがあります。

⚠ 注意

ケガに注意！！

換気扇運転中はルーバーを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れないでください。

感電やケガ・故障のおそれがあります。



浴槽に飛び降りたりして、無理な力をくわえないでください。
浴槽が破損してケガをしたり、漏水するおそれがあります。



浴室内は石けん液などですべりやすくなっています。ゆっくりとした動作を心がけてください。
転んでケガをするおそれがあります。



鏡に熱湯や冷水をかけないでください。
急激な温度変化は鏡破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。



ものをぶつけるなど、鏡や壁への衝撃は避けください。
表面が傷ついたり、割れてケガをするおそれがあります。



点検口は設備点検時以外は開けたり、中に物などを置かないでください。

火災・感電や漏水、またフタが外れ、落下してケガをするおそれがあります。



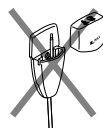
浴槽やカウンター、洗面器台の上に乗って、掃除や電球交換をしないでください。

不安定な作業になりますので、転倒してケガをするおそれがあります。



外付け型プッシュワンウェイ排水栓のボタン部を分解したまま使用しないでください。

突起部分でケガをするおそれがあります。



カウンターの内部には手を入れないでください。

カウンター裏のお手入れをするときには、必ずビニール手袋などで手を保護して行ってください。突起部分やすき間などでケガをするおそれがあります。



自分で取り付けないで！！

ご自分で壁に穴をあけて、握りバーやタオル掛等を取り付けしないでください。

タイルや壁材が割れたり、漏水の原因となります。



ヤケドに注意！！

風呂フタは必ず浴槽に合ったものをお使いください。

フタが外れて、ケガやヤケドをするおそれがあります。



溶剤、薬品に注意

排水口にシンナー等の溶剤や薬品類を流し込まないでください。
漏水の原因となります。



使用時のご注意

故障をおこさないためにお守りください

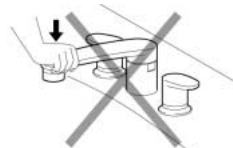
無理な力を加えないで!!

重いものや硬いものを落さないでください。
キズの原因となります。



水栓吐水口を上下に動かしたり、無理な力を加えないでください。

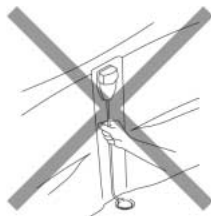
漏水の原因となります。



窓枠の上に植木ばちなどの重いものを置いたり、窓枠に突っ張りブラインド等で押し広げる力を加えないでください。

破損や漏水の原因となります。

外付型プッシュワンウェイ排水栓のリリースを強い力で引張ったり折り曲げたりしないでください。
故障する原因となります。



排水栓が開いた状態で栓の上に乗ったり、栓に荷重がかかった状態で、排水栓開閉ボタンを無理に押さないでください。

排水栓が破損し、漏水する原因となります。



タオル掛けやシャワーフック、スライドバー、ランドリーパイプなどに無理な力を加えないでください。
破損や漏水の原因となります。

洗面器台やカウンターに乗ったり、すわったりしないでください。

破損や漏水する原因となります。



おそうじのときは!!

クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸、アンモニア、苛性ソーダなどの薬品や漂白剤は使用しないでください。

キズ、変色等の原因になります。

また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでお止めください。



ドアは飛散する水を防ぐためのものです。ドアに直接水をかけないでください。
浴室外に水が漏れ、家財等をぬらす原因となります。

お手入れ等で、排水トラップや浴槽排水口のヘアキャッチャーを取り外した後は、きちんとはめ込んでから、使用してください。

排水管のつまりや悪臭の原因になります。

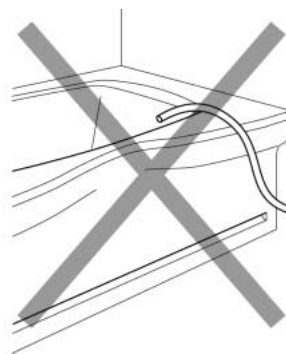
浴槽内の注意!!

アクアジェット付の浴槽では、浴槽内で石ケン・ボディシャンプー類を使用しないでください。
多量の泡が発生するとともに故障の原因となります。

硫黄系、アルカリ系の入浴剤や、温泉水、自家製の井戸水を使用しないでください。
浴槽表面の変色や漏水の原因となります。

イデアトーン浴槽は必ず専用の風呂フタを使用してください。
フタの素材によっては、浴槽を傷める原因となります。

イデアトーン浴槽の上にビニールホース等樹脂製品を長時間置かないでください。
塩ビ、ゴム等、材質によっては浴槽を傷める原因となります。



イデアトーン浴槽の場合は、入浴中以外はシャワーホースを上方のシャワーフックにかけてください。
ホースが長時間浴槽に触れていると、浴槽表面を傷める原因となります。

金属類を放置しないで!!

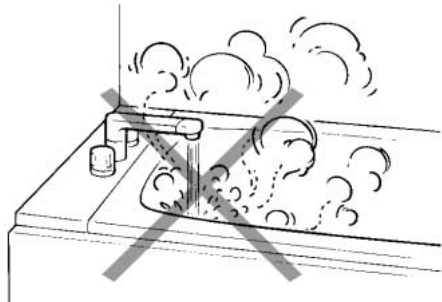
ヘアピン・カミソリの刃等をカウンターに放置しないでください。
サビが付着して取れなくなる場合があります。

火を近づけないで!!

タバコなどの火気を近づけないでください。
キズ・ヒビ割れの原因となります。

熱湯に気をつけて!!

お湯は温度を調節して給湯してください。
直接熱湯(80℃以上)を入れたり、お湯を沸かしすぎますと浴槽や排水金具を傷めたり、寿命を短くする原因となります。



浴槽浄化保温機について

イデアトーン以外の浴槽では浴槽浄化保温機(24時間バス)に該当する機器は使用しないでください。
継続して使用すると浴槽表面の荒れ・退色等を著しく促進する場合があります。

化粧品の使用について

浴室内で毛染め剤やマニキュア除光液をご使用される時は、必ずシートなどで床を保護してください。
床に付着するとシミになる場合があります。

目地のキズに気をつけて!!

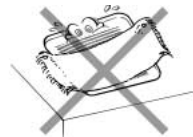
床・壁・天井・窓枠等の継目部分には、漏水を防ぐため目地材(または、コーキング材)がうたれています。
はぎ取ったり、キズつけしないでください。
漏水の原因となります。

注) イデアトーンとは表面に深い透明の層をもった浴槽です。

換気などに注意!!

換気扇の吸込口をタオルなどでフタをしないでください。

故障の原因となります。



入浴後は窓を開けたり、換気扇を使用する等、浴室にこもった湿気を屋外へ排出してください。ただし、常時(24時間)換気機能付の場合は入浴後「強」運転を行い、浴室の湿気を排出してから「弱」運転にて常時換気を行ってください。

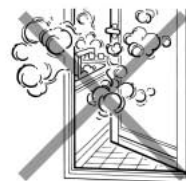
浴室にこもった蒸気は、悪臭やカビの発生原因となります。

換気扇を使用する時は、窓やドアを開けないでください。十分な換気ができません。

入浴中や貯湯、入浴直後は浴室のドアを必ず閉めてください。

浴室外に蒸気や水が漏れ、家財等をぬらす原因となります。

ドアがきちんと閉まった状態でも、シャワーなどで勢いよくドアのすき間に散水すると外へ漏れることがあります。また蒸気や光につきましても完全に遮蔽する構造ではありません。



洗い場の床について

床表面は滑りにくいよう微細な凹凸のある岩肌調にしております。そのため一部に水滴が残り、乾燥に時間がかかる(場合によっては1日以上)ことがあります。

床に残った大きな水滴は、入浴後使い終わったタオル等でふいておく乾燥に時間がかかりません。

凍結に注意

水栓、アクアジェット付の浴槽で凍結のおそれがある場合は、各々の取扱説明書に従って必ず水抜きをしてください。

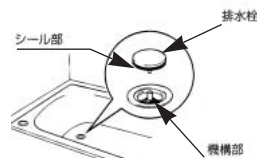
冬期凍結のおそれがある場合は、浴槽内の湯は排水してください。

追いたき付き給湯機を使用の場合は、給湯機の取扱説明書に記載の凍結防止方法を参考にしてください。アクアジェットをご使用の場合は、給湯機などに関係なく浴槽内の湯は必ず排水してください。

破損や故障の原因となります。

冬期に排水栓のシール部や機構部の水が凍結した状態で排水栓開閉ボタンを無理に押さないでください

破損の原因となります。



凍結のためにボタンを押しても排水栓が開閉しない場合は、排水栓に40℃以下の温水をかけ、解凍した上でご使用ください。



冬期凍結のおそれがある時期に、長期間使用しない(浴室内温度が零度以下へ低下)場合は、床排水トラップ内の水が凍結しないように、トラップ内の水を吸い出して不凍液と入れ替えてください。不凍液が入手できない場合は、ヘアキャッチャーや防臭パイプを外してから不凍液の代わりにぼろ布をトラップ内に押し込んで、排水からの臭気が入らないようにしてください。

KILAMIC抗菌仕様商品についてのご注意

- ・KILAMIC抗菌仕様商品は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮し、菌の働きによる汚れの生成を抑制します。ホコリ、油膜等が表面を覆った場合、この上に付着する菌に対しては十分な抗菌効果を発揮できません。
- ・KILAMIC抗菌仕様商品は菌の繁殖を抑制する効果は持ちますが、菌がまったくなくなるわけではありません。したがって、本商品に感染防止を目的として使用しないでください。

ご使用方法

ドアについて

開き戸、折り戸、親子戸でご使用方法が異なります。以下の説明をよくお読みいただき、該当する方法で正しくご使用ください。

浴室ユニットをご使用の前に、ドアを開けたままで解錠が可能か確認してください。万一、解錠ができない場合は、購入先へ連絡してください。



ワンポイント

小さなお子様が浴室内に一人で入らないように、入浴時以外は浴室外側からの施錠をおすすめします。

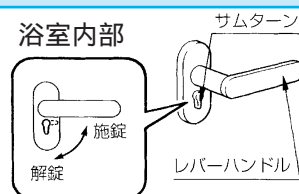
開き戸の施錠・解錠（R型、U型、親子開き戸共通）

浴室内部からの施錠・解錠

施錠はサムターンを右側横向きにし、解錠は下向きにします。

浴室から出る際にドアを閉めるときは、サムターンを解錠状態にしてください。

施錠の状態にしたままドアを閉めると、入室できなくなります。その場合は、下の「浴室外側からの解錠（非常時）」をご覧ください。

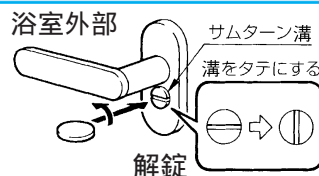


浴室外側からの施錠・解錠（非常時）

施錠はサムターン溝にコイン等を差し込んで右側へ回し横向きにします。

非常時に浴室外から解錠するときは、サムターン溝にコイン等を差し込んでサムターン溝をタテ方向に回してください。

サムターンが解錠となり、ドアを開けることができます。

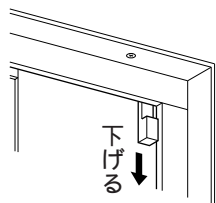


開き戸の取り外し方（R型、U型、親子開き戸共通）

浴室内で人が倒れる等によりドアが開かなくなった場合には、以下の要領で救助作業を行ってください。

1

吊り元上部にあるロックツマミを下げて、ロックを外します。

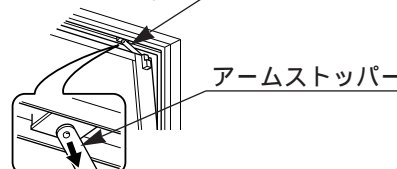


2

レバーハンドルを操作し、ドアの上部を浴室側に倒します。

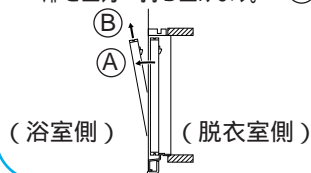
3

扉上部のアームストッパーを下へ引っ張り、枠から引き抜きます。



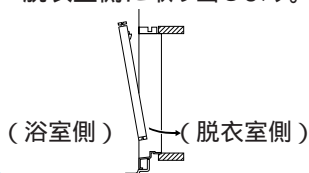
4

扉上部を浴室側に傾けます。—(A)
扉を上方へ持ち上げます。—(B)



5

扉を少し斜めにしながら、脱衣室側に取り出します。



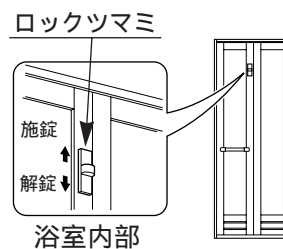
取付けは「取り外し方」と逆の手順で行います。

取付後は、ロックツマミが元の位置（上側）に戻っていることを確認してください。

折り戸の施錠・解錠（親子折り戸共通）

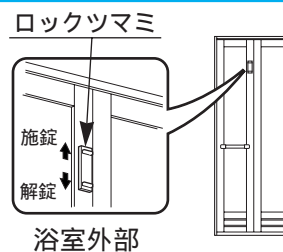
浴室内側からの施錠・解錠

施錠はドア上側にあるロックツマミを上げます。
解錠はロックツマミを降ろします。



浴室外側からの施錠・解錠（非常時）

施錠はドア上側にあるロックツマミを上げます。
非常時に浴室外から解錠するときは、
ロックツマミを降ろします。
施錠スイッチが解錠となり、ドアを開けることができます。

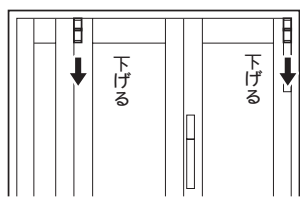


折り戸の取り外し方（親子折り戸共通）

浴室内で人が倒れる等によりドアが開かなくなった場合には、以下の要領で救助作業を行ってください。

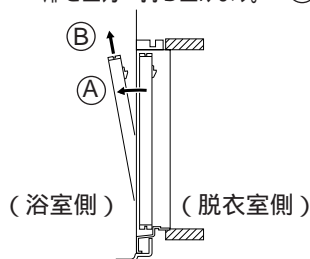
1

扉の左右上部の2ヶ所の
ロックツマミを下げます。



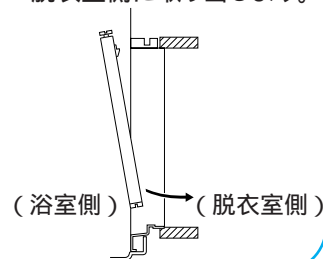
2

扉上部を浴室側に傾けます。-①
扉を上方へ持ち上げます。-②



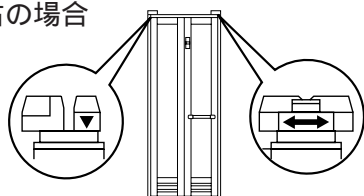
3

扉を折り曲げながら、
脱衣室側に取り出します。

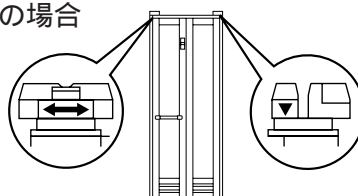


取付けは「取り外し方」と逆の手順で行います。取付けの際は、戸車の向きに注意してください。向きを間違えると開閉時、枠から障子が外れます。

把手が右の場合



把手が左の場合



取付け後は、ロックツマミが元の位置（上側）に戻っていることを確認してください。

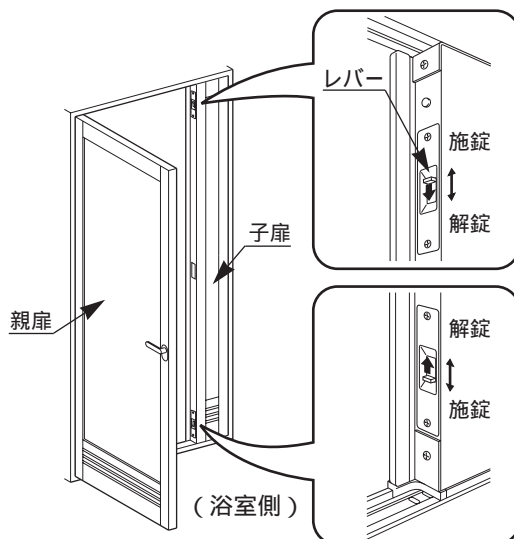
親子開き戸、折り戸（子扉）の施錠・解錠

⚠ 注意

入浴中は子扉のロックをかけた状態で使用してください。

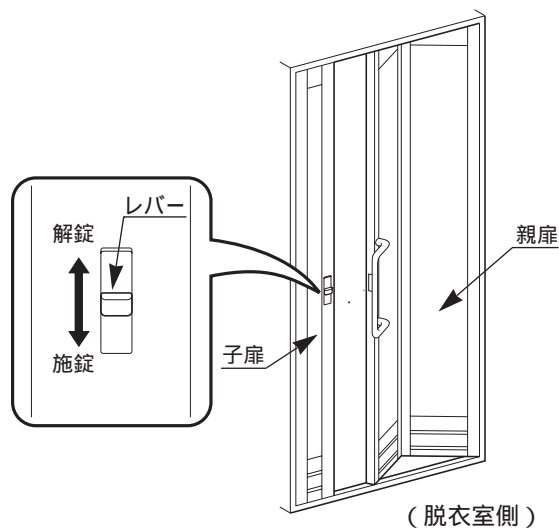
親子開き戸の子扉の施錠・解錠

親扉を開いた状態で、子扉側面にあるレバーをスライドさせます。



親子折り戸の子扉の施錠・解錠

親扉を開いた状態で、子扉の脱衣室側中央部にあるレバーをスライドさせます。



水栓について

水栓の取扱いは、タイプによって異なりますので、ご使用いただく水栓に合わせてご覧ください。
詳しくは各水栓金具の取扱説明書をご覧ください。

⚠ 注意

水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
高温の湯が出てヤケドをするおそれがあります。



水栓の左側の取付脚は給湯側のため高温になっています。金具の表面に直接、肌を
触れないようにしてください。
ヤケドをするおそれがあります。



ハンドル操作の急閉止はおやめください。
ウォーターハンマ（衝撃音）が発生することがあります。
配管から漏水をおこし、家財などをぬらす原因となります。



もしもこんなとき

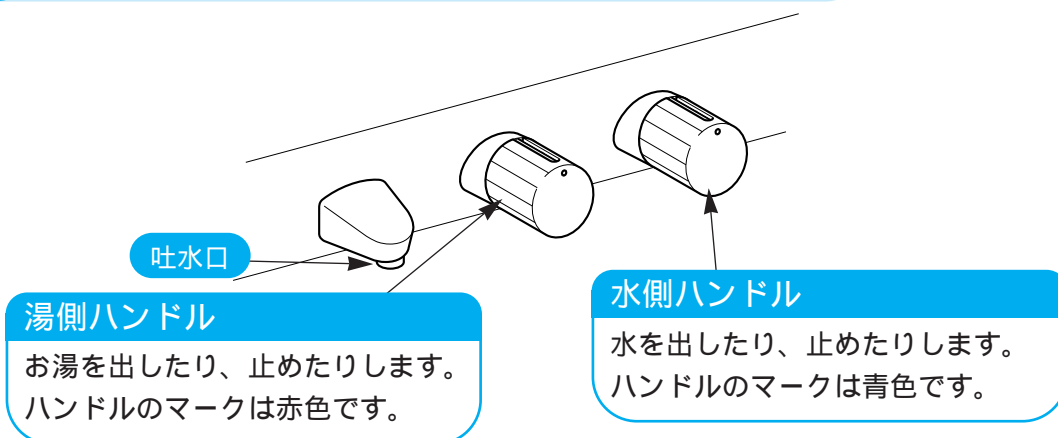
給湯器の設定温度が低温（40 前後）の場合、水栓から吐水される湯温は、表示温度より低くなります。このような場合は、給湯器の設定温度を50 以上にするか、水栓付属の取扱説明書をご覧の上、水栓の温度調節を行ってください。

（株）NAXメンテナンスにご依頼いただければ、調整にお伺いします（有料）

〔 浴槽側水栓 〕 埋込ツ - ハンドル水栓

① 水側ハンドルを回します。

② 湯側ハンドルを回し、適温にします。



止める場合は、湯側ハンドルを先に回して止めてから水側ハンドルを回して止めてください。

〔浴槽側水栓〕 壁付ツ - ハンドル水栓（アウゼ）

- ① 水側ハンドルを回します。
- ② 湯側ハンドルを回し、適温にします。

湯側ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

取付脚（給湯側）

吐水口

取付脚（給水側）

水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。

止める場合は、湯側ハンドルを先に回して止めてから水側ハンドルを回して止めてください。

〔浴槽側水栓〕 壁付ツ - ハンドル水栓（アステシア・ミーティス）

- ① 水側ハンドルを回します。
- ② 湯側ハンドルを回し、適温にします。

湯側ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

取付脚（給湯側）

水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。

取付脚（給水側）

イラストはアステシアです。

吐水口

止める場合は、湯側ハンドルを先に回して止めてから水側ハンドルを回して止めてください。

〔 浴槽側水栓 〕 ツ・ハンドルデッキ水栓（アウゼ・アステシア・ミーティス）

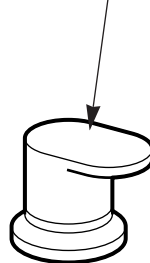
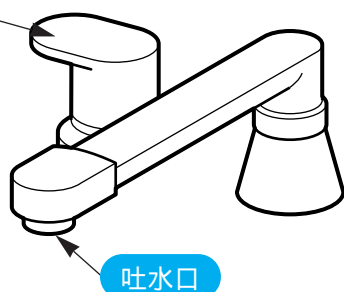
- ① 水側ハンドルを回します。
- ② 湯側ハンドルを回し、適温にします。

湯側ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。



イラストはアステシアです。

止める場合は、湯側ハンドルを先に回して止めてから水側ハンドルを回して止めてください。

[洗い場側水栓]

GH専用埋込サーモ水栓

1 温度の調節

温度調節ハンドルの温度表示の数字（温度目盛）は、吐水温度を示しています。これを目安として、安全ボタンを温度目盛に合わせてください。

ワンポイント

温度目盛の上限は「45」で、約45 以上のお湯はできません。

高温側に回すと安全ボタンの働きで一度温度調節ボタンが止まります。40 以上の吐水温度が必要なときは、安全ボタンを押しながら回してください。

温度調節ハンドル

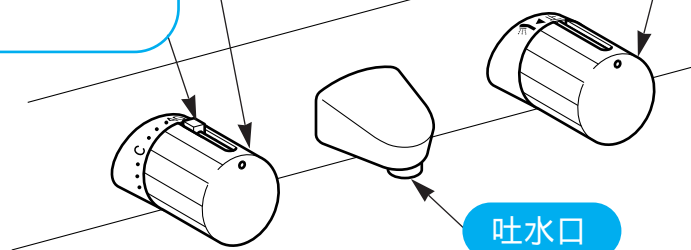
お湯の温度を調節します。

安全ボタン

40 で一度ハンドルが止まります。

シャワー・バス切替ハンドル

シャワーと吐水口の切替えとお湯を止めます。



2 吐水口、シャワーの切替え

シャワー・バス切替えハンドルのラインと切り替え表示の「止」マークが合っているときに止水位置です。シャワー使用のときは、シャワー・バス切替ハンドルを左に回してください。吐水口使用のときはシャワー・バス切替ハンドルを右に回してください

湯温が低い場合は、P.57の「故障かな？と思ったら」を参照ください。

[洗い場側水栓]

UH専用埋込サーモ水栓

1 温度の調節

温度調節ハンドルの温度表示の数字（温度目盛）は、吐水温度を示しています。これを目安として、安全ボタンを温度目盛に合わせてください。

ワンポイント

温度目盛の上限は「45」で、約45 以上のお湯はできません。

高温側に回すと安全ボタンの働きで一度温度調節ボタンが止まります。40 以上の吐水温度が必要なときは、安全ボタンを押しながら回してください。

温度調節ハンドル

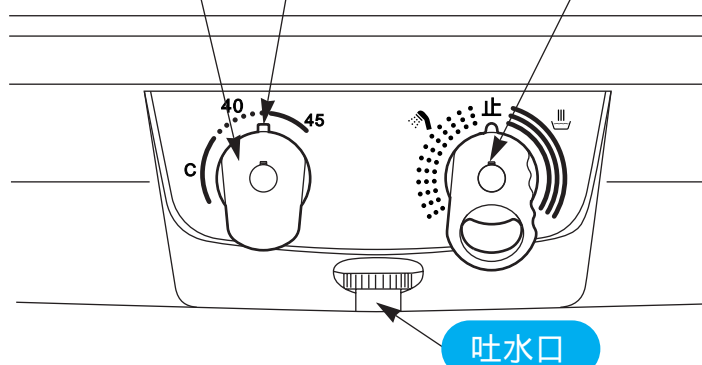
お湯の温度を調節します。

安全ボタン

40 で一度ハンドルが止まります。

シャワー・バス切替ハンドル

シャワーと吐水口の切替えとお湯を止めます。



2 吐水口、シャワーの切替え

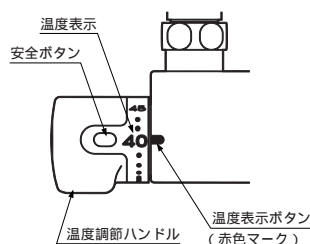
シャワー・バス切替えハンドルの凸部と切り替え表示の「止」マークが合っているときが止水位置です。シャワー使用のときは、シャワー・バス切替ハンドルを左に回してください。吐水口使用のときはシャワー・バス切替ハンドルを右に回してください

湯温が低い場合は、P.57の「故障かな？と思ったら」を参照ください。
ストレーナーの掃除は、P.45,46を参照ください。

〔 洗い場側水栓・兼用水栓 〕 壁付サーモ水栓（アウゼ・アステシア・ミーティス）

1 温度の調節

温度調節ハンドルが目盛は吐水温度を示しています。これを目安として、希望温度目盛をマーク（赤色）に合わせます。



ワンポイント

温度目盛の上限は「45」で、約45 以上のお湯はできません。

高温側に回すと安全ボタンの働きで一度温度調節ハンドルが止まります。40 以上の吐水温度が必要なときは、安全ボタンを押しながら回してください。

安全ボタン

40 で一度ハンドルが止まります。

ストレーナー（アステシア・ミーティスの場合）

取付脚（給湯側）

取付脚（給水側）

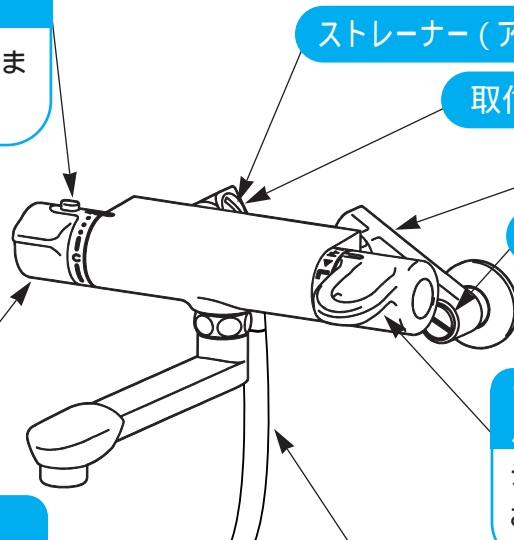
ストレーナー（アウゼの場合）

シャワー・バス切替ハンドル

シャワーと吐水口の切替えとお湯を止めます。

温度調節ハンドル

お湯の温度を調節します。

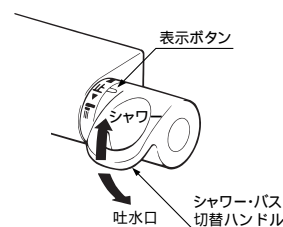


シャワーホース

イラストはアステシアです。

2 吐水口、シャワーの切替え

シャワー・バス切替ハンドルの表示ボタンと本体側の表示リングの「止」マークが合っているときが止水位置です。シャワー使用のときは、シャワー・バス切替ハンドルを上に戻してください。吐水口使用のときはシャワー・バス切替ハンドルを下に戻してください。



湯温が低い場合は、P.57の「故障かな？と思ったら」を参照ください。
ストレーナーの掃除は、P.42を参照ください。

[洗い場側水栓・兼用水栓] ツーハンドル水栓 (アステシア・ミーティス)

① 水側ハンドルを回します。

② 湯側ハンドルを回し、適温にします。

湯側ハンドル

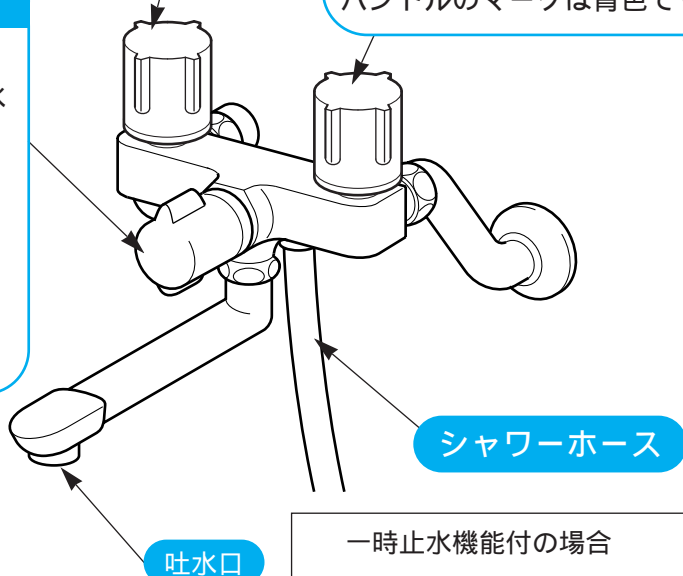
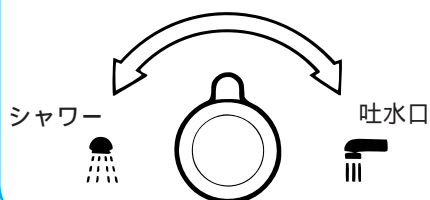
お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。

切替ハンドル

シャワーと吐水口を切り替えます。
シャワー使用のときは左へ、吐水口使用のときは右に回します。



一時止水機能付の場合

切替ハンドルを上方に向けると、ハンドルを閉めた場合と同様にお湯が止まります。



止める場合は、湯側ハンドルを先に回して止めてから水側ハンドルを回して止めてください。
ご使用後は、切替ハンドルを吐水口側へ切り替えておいてください。

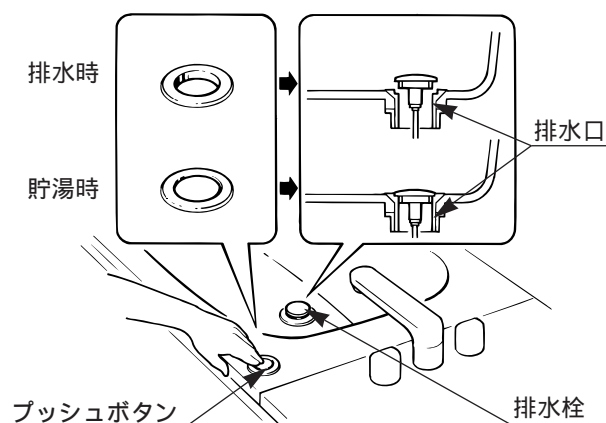
排水栓について

内蔵型プッシュワンウェイ排水栓の場合

プッシュボタンを押して、排水栓の開閉を行います。

浴槽へお湯をためる時

プッシュボタンが上がった状態にします。
プッシュボタンが下がっている場合は、
プッシュボタンを押すと、上がった状態に
なります。



排水する時

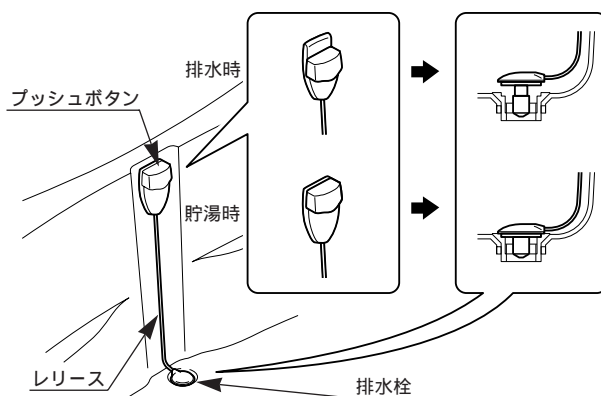
プッシュボタンが下がった状態にします。プッシュボタンが上がっている場合は、プッシュボタン
を押すと、下がった状態になります。

外付け型プッシュワンウェイ排水栓の場合

プッシュボタンを押して、排水栓の開閉を行います。

浴槽へお湯をためる時

プッシュボタンが上がった状態にします。
プッシュボタンが下がっている場合は、
プッシュボタンを押すと、上がった状態に
なります。

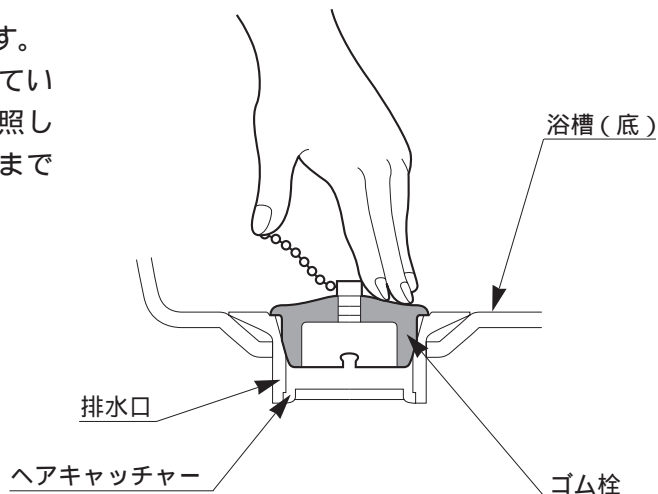


排水する時

プッシュボタンが下がった状態にします。プッシュボタンが上がっている場合は、プッシュボタン
を押すと、下がった状態になります。

ゴム栓の場合

排水栓は手でしっかりと排水口に押し込みます。
ゴム栓の閉まりが悪く、お湯が漏れて減っていく場合は、P.35の排水口のお手入れを参照して、ヘアキャッチャーをパチンと音がするまではめ直してください。



オプション機能

風呂フタについて

ワンポイント

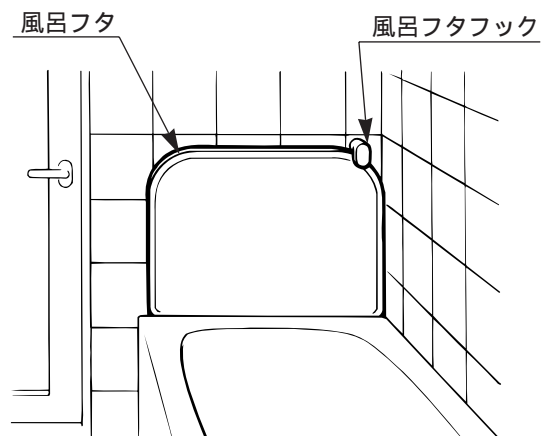
風呂フタはカビが発生しやすい箇所です。ときどき、うすめた浴室用合成洗剤をスポンジ等に付けて洗い、その後水で流して陰干などでよく乾燥させるとカビが発生しにくくなります。

組みフタの場合

オプションの組みフタフックは、浴槽背もたれ側の壁に付いています。
入浴するときは風呂フタをフックにかけてください。

⚠ 注意

風呂フタフックにもたれたり、無理な力をかけないでください。
破損の原因となります。

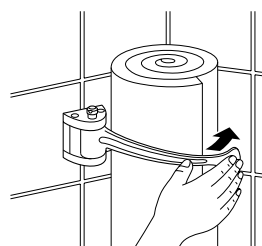


巻きフタの場合

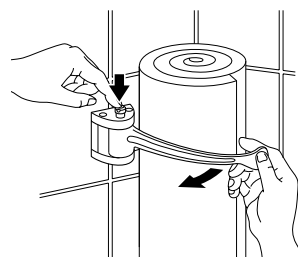
オプションの巻きフタフックは、浴槽背もたれ側の壁に付いています。入浴の時は巻きフタをフックで押さえてください。

事故防止のためフックを使用しない時は壁に寄せてください。

押さえるとき



外すとき



⚠ 注意

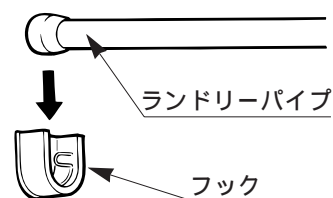
風呂フタフックにもたれたり、無理な力をかけないでください。
破損の原因となります。

ランドリーパイプについて

浴室で洗濯物を乾燥させるときに使用します。
浴槽壁の両側にあるフックに確実にはめてご使用ください。

⚠ 注意

ランドリーパイプにぶら下がったり、強く引っ張らないでください。
ケガのおそれがあります。



換気扇について

浴室外にある電源スイッチを押して換気扇を操作します。
換気扇を運転する場合は、窓やドアを閉めてください。
P.11の換気等に注意を参照して、ご使用ください。

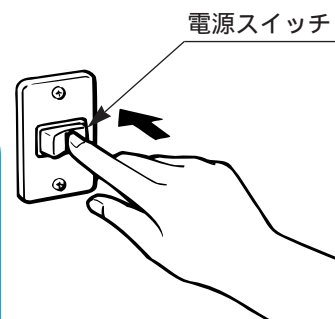
💡ワンポイント

常時（24時間）換気機能付の場合

常時換気は住宅全体の換気のために必要です。できるだけ停止させないでください。

浴室の耐久性を増し、換気扇を長くご使用いただくために、入浴後換気扇を運転したり、窓を開ける等して湿気を十分換気することをお勧めします。

ただし、常時（24時間）換気機能付の場合は入浴後「強」運転を行い、浴室の湿気を排出してから「弱」運転にて常時換気を行ってください。

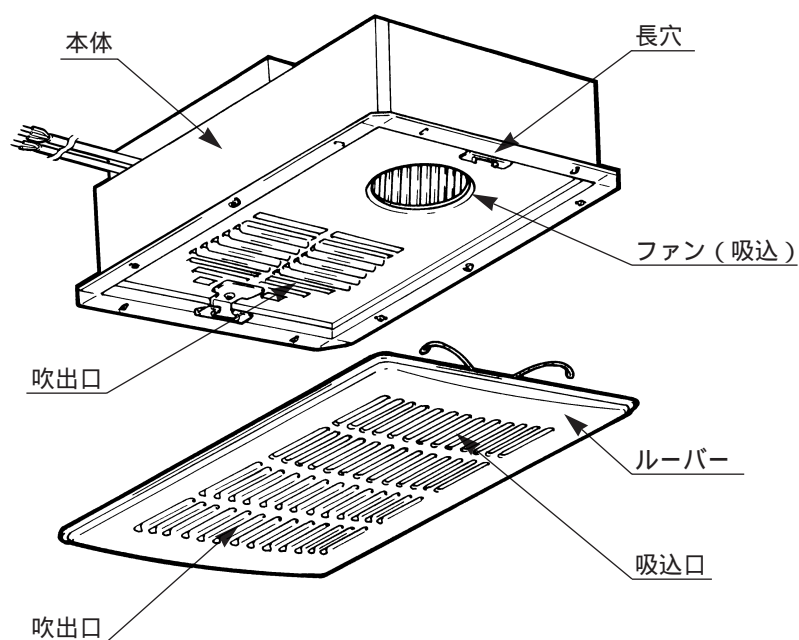


浴室暖房機について

詳しくは浴室暖房機の取扱説明書をご覧ください。

入浴前30分から60分程度風量を「強」で運転しておくと浴室全体が暖かくなります。

各部の名称とはたらき

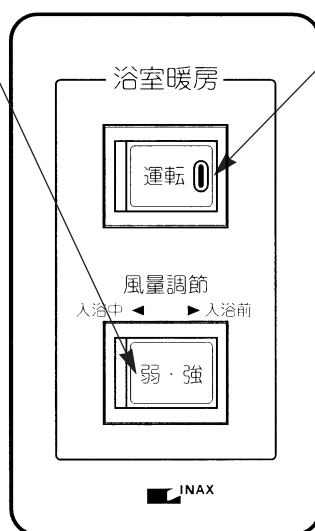


風量調節スイッチ

入浴前に右側を押します。
入浴中は左側を押します。

運転スイッチ

運転するとき右側を押します。
停止するとき左側を押します。



⚠ 注意

運転後は必ず運転を停止してください。

運転スイッチの左側を押します。

換気乾燥暖房システムについて

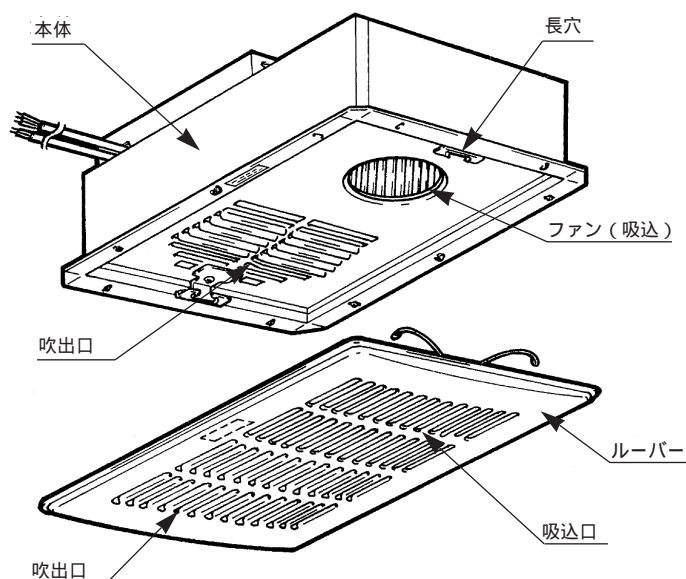
詳しくは換気乾燥暖房システムの取扱説明書をご覧ください。

換気乾燥暖房システムは、別途設置した換気扇を連動させることにより、浴室を換気する以外に、浴室の洗濯物を乾燥させたり、入浴前暖房、入浴中暖房を行うことができます。

詳しくは換気乾燥暖房システムの取扱説明書をご覧ください。また、当社以外の換気乾燥機が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、ご使用ください。

入浴前30分から60分程度暖房運転しておくことで浴室全体が暖かくなります。

各部の名称とはたらき

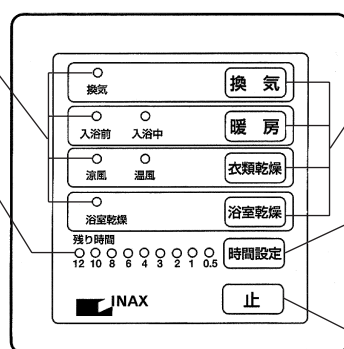


表示ランプ

各運転モードに応じて点灯します。

残り時間ランプ

設定された時間ランプが点灯し、運転開始とともに残り時間が点灯します。



運転ボタン

各運転モードの運転を開始します。

時間設定ボタン

運転時間を設定します。

止ボタン

各運転モードの運転を停止します。

運転を停止した後、表示ランプが点滅し、ヒーター冷却のため循環ファンが2～3分運転します。



ワンポイント

常時（24時間）換気機能付の場合
常時換気は住宅全体の換気のために必要です。できるだけ停止させないでください。

⚠ 注意

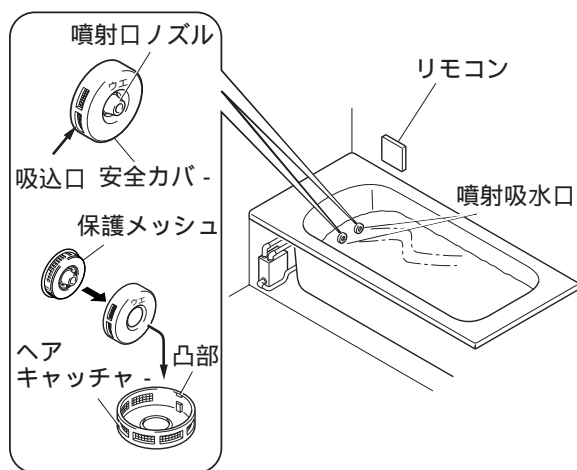
表示ランプと残り時間ランプが各1個同時に点滅するとき、または残り時間ランプが2個同時に点滅するときは、ただちに当社指定の取扱店へ修理を依頼してください。
装置内に異常が起こり、事故防止のため、安全装置が働いて自動停止している状態です。



ポンプ内蔵型アクアジェットについて

詳しくはアクアジェットの取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき



リモコン



⦿の部分を押すことで、運転を開始します。
再度押すと停止します。

つよさの部分を押すことで噴流強さが切り替わります。

警告

- ・「アクアジェット」は安全カバーを外したままで運転することは、絶対におやめください。
- ・吸込口を絶対にふさがないでください。
- ・運転中に浴槽内のお湯にもぐることは、絶対におやめください。
- ・お子様だけで入浴中の運転はおやめください。

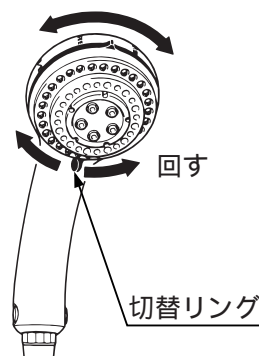
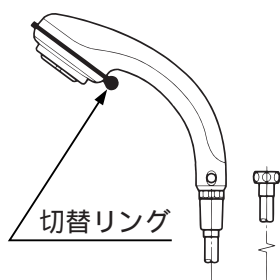


マッサージシャワーについて

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき

切替リングを回転させることにより、スプレー吐水、マイルド吐水、マッサージ吐水、泡沫吐水の4種類のシャワーを楽しむことができます。

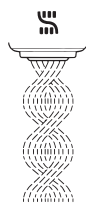


スプレー吐水



細めの勢いのあるシャワー吐水。適度なマッサージ効果が得られます。

マッサージ吐水



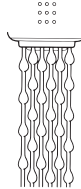
シャワーが断続的に吐水。マッサージと同様の効果があります。

マイルド吐水



身体にやさしく、マイルドな感触が心地よいシャワー吐水。

泡沫吐水



気泡を含んだソフトで肌触りのよい泡沫状のシャワー吐水。

⚠ 注意

水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。



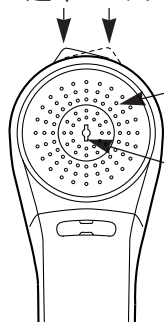
スイッチ付マッサージシャワーについて

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき

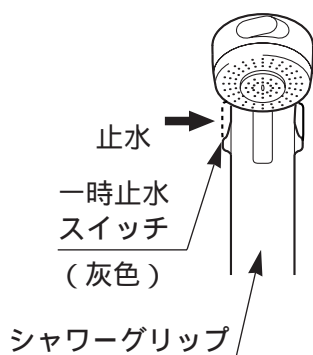
シャワーヘッド先端の切替スイッチで切替えができます。

切替スイッチ — 通常 マッサージ

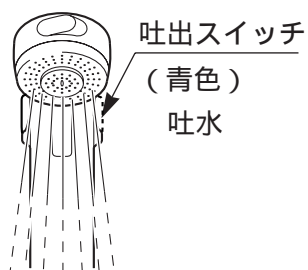


通常：散水板外側から吐水

マッサージ：散水板内側から吐水



シャワーの吐出を一時的に止めたいときはシャワーグリップの一時止水スイッチ（灰色）を押します。



吐出を再開したいときは吐出スイッチ（青色）を押します。

⚠ 注意

水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
高温の湯が出てヤケドをするおそれがあります。



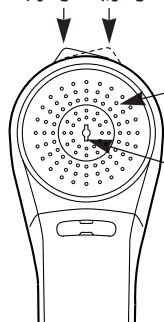
スイッチ付CC(塩素除去)シャワーについて

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき

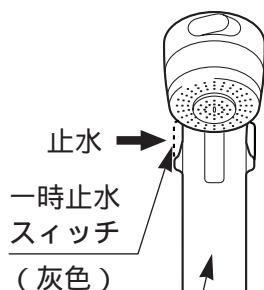
シャワーヘッド先端の切替スイッチで浄水-原水の切替えができます。

切替スイッチ — 浄水 原水



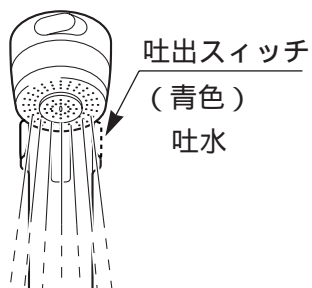
浄水：散水板外側から吐水

原水：散水板内側から吐水



シャワーグリップ

シャワーの吐出を一時的に止めたいときはシャワーグリップの一時止水スイッチ(灰色)を押します。



吐出を再開したいときは吐出スイッチ(青色)を押します。

⚠ 注意

水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
高温の湯が出てヤケドをするおそれがあります。



お掃除シャワーについて

詳しくはお掃除シャワーの取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき

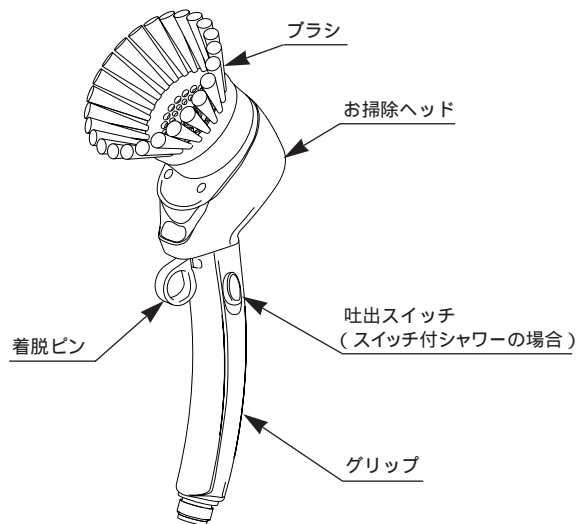
シャワーヘッドとお掃除ヘッドを交換するだけで、簡単にお掃除シャワーとしてご使用いただけます。

シャワーの水圧によってブラシが回転するため、水で洗い流しながらお掃除ができます。

水圧が0.1MPa以下の場合、回転力が不足してブラシが回らないことがあります。

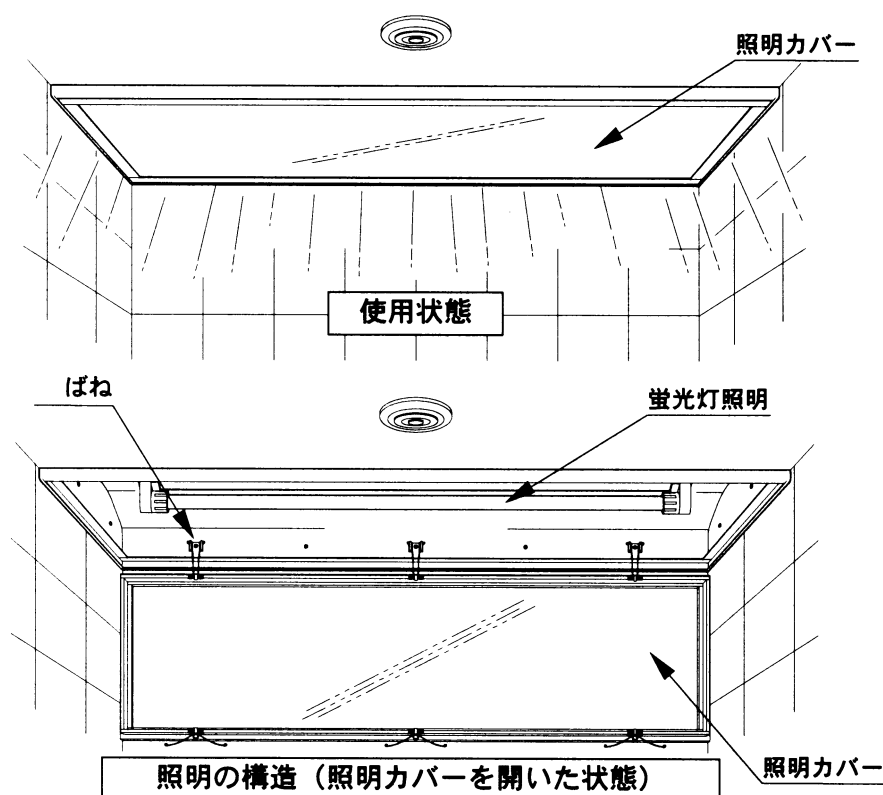
クレンザー・磨き粉を使用しないでください。光沢のある樹脂製品に強く押し付けて使用するとキズがついたり、光沢を失う場合があります。

お掃除シャワーが使用できるタイプ以外は、シャワーヘッド以外の部分の交換が必要です。（マッサージシャワー等の機能との兼用はできません。）



天井埋込型蛍光灯照明について

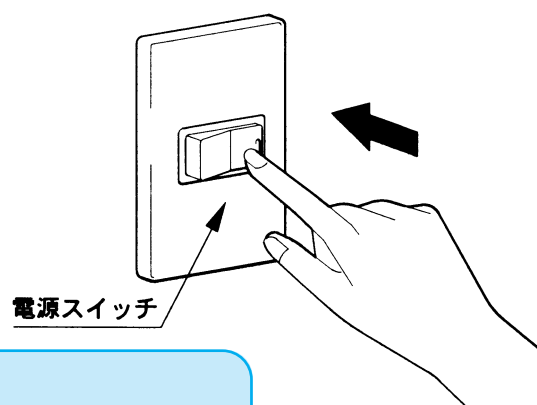
各部の名称とはたらき



点灯したい時

浴室外にある電源スイッチを押し、照明を点灯させます。

照明カバーの外し方と適合ランプはP.49を参照ください。



⚠ 注意

照明カバーは確実に取り付けられた状態でご使用ください。
落ちてケガをするおそれがあります。



照明カバーに固いものをぶついたり、たたくなど衝撃を加えないでください。



破損し、ケガをするおそれがあります。

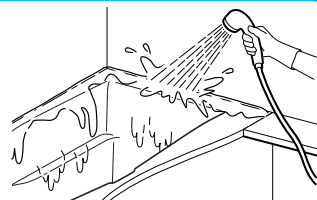
お手入れ方法

入浴後のお手入れ

浴槽と壁のすき間にシャワーで熱めのお湯をかけます。

すき間に入ったお湯は浴槽下から排水されますので心配ありません。

すき間が汚れている場合は毛先の長いやわらかいブラシ等で掃除してください。シャンプー等の泡が壁パネル等に残るとカビが発生しやすくなるので、シャワーで洗い流してください。



日頃のお手入れ

共通

クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは、アンモニア、苛性ソーダ、塩酸などの薬品や漂白剤は使用しないでください。漂白剤やカビ取り剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書を読んで、正しくお使いください。

キズ、変色等の原因になります。

また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでお止めください。

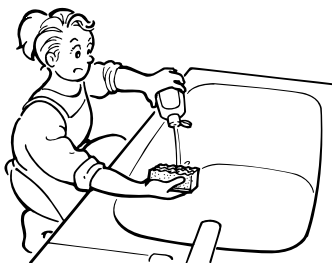


浴槽や風呂フタ・床のお手入れ

入浴後の湯を放置すると、浴槽の内面に緑青や白い汚れ（金属石鹸）が付いて落ちにくくなります。市販のクリームクレンザーを使用して磨けば落ちますがクレンザーの多用は浴槽表面を傷つけ、光沢を失います。浴槽や風呂フタを長くきれいに使うため入浴後はできるだけすみやかに排水、掃除をしてください。

掃除：うすめた浴室用合成洗剤をスポンジか柔らかい布に付けて洗い、その後水でよく洗い流してください。風呂フタはよく乾燥させてください。

イデアートーン浴槽には、クレンザーのご使用はお控えください。



ワンポイント

入浴後はすみやかに排水、掃除をされることをおすすめします。また浴槽の底にたまったゴミや鉄粉はよく洗い流してください。放置すると取れなくなる場合があります。

ドアのお手入れ

浴室用合成洗剤を柔らかい布に付けて、ふき洗いしてください。

ドアやドアの下、ドアの廻りのパッキンなど、汚れがひどい場合は、歯ブラシ等にごうすめた浴室用合成洗剤を付けて洗ってください。

洗剤で洗った後は、洗剤が残らないように、湿らせた布でよくふき取ってください。ガラリ部分（空気取入口）も目詰まりしないよう、こまめに掃除機等で清掃を行ってください。

ドアを洗う場合に、ドアに直接水をかけないようにしてください、ドア外へ水が飛散する場合があります。



鏡・カウンター・収納部・点検口・窓枠のお手入れ

浴室用合成洗剤をうすめてスポンジなど柔らかいものに含ませてふいてください。

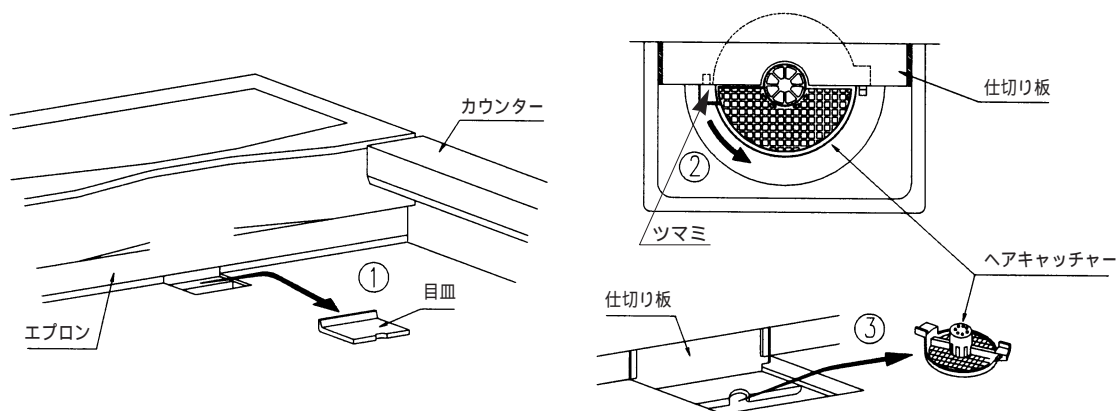
ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。

硬いものでたたいたり、ぶつかけたりしないでください。キズがつきます。

カウンター周りの突起や角に注意してください。

ヘアキャッチャーのお手入れ

1. ヘアキャッチャーの取り外し方



① 目皿を取り外します。

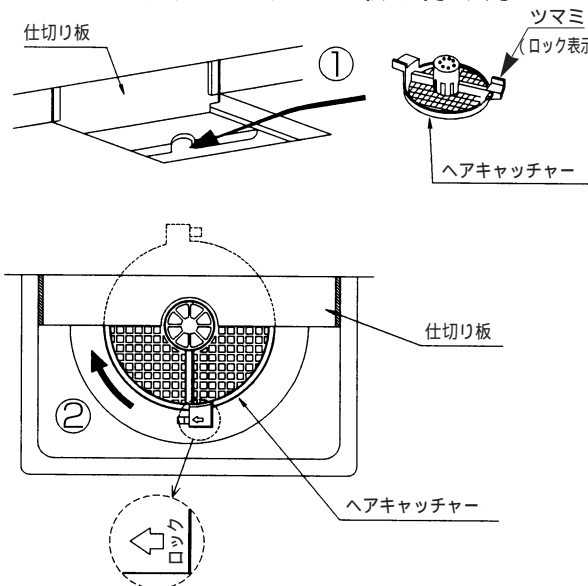
② ヘアキャッチャーのツマミ部を持って反時計回りに回転させます。

③ ヘアキャッチャーを取り外します。

2. ヘアキャッチャーのお手入れ

ヘアキャッチャーや排水トラップ周辺のゴミを取り除いてください。

3. ヘアキャッチャーの取り付け方



① お手入れが終わったら、「ロック」と表示のあるツマミ部分を手前側に持って（左下図）ヘアキャッチャーを排水口にはめ込みます。

② 「ロック」と表示のある方向（時計回り）にヘアキャッチャーをまわして仕切り板に固定します。

③ 最後に目皿を取り付けて完了です。

⚠ 注意

ヘアキャッチャーは必ず仕切り板にロックしてください。



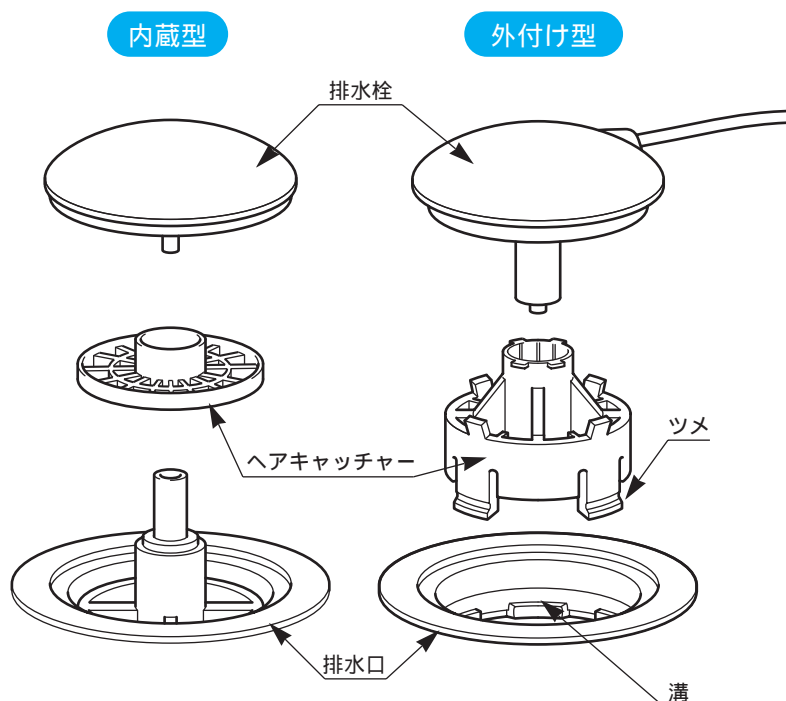
週1回程度のお手入れ

浴槽排水口のお手入れ

浴槽排水口のお手入れ（内蔵型・外付け型プッシュワンウェイの場合）

排水口のごみ等は、週に1度は取り除いてください。

- ① 排水栓を取り外します。
- ② 排水口に付いているヘアキャッチャーを取り外します。
- ③ ヘアキャッチャーについているゴミを取り除いてください。
取り除いたゴミ等は、直接流さないでください。
排水管のつまりの原因となります。
- ④ ヘアキャッチャーを排水口に付けます。
外付け型の場合は、排水口内の溝にツメがはまるように向きを合わせてカチンというまではめ込んでください。
- ⑤ 排水栓を排水口に付けます。
カチンというまではめ込んでください。
- ⑥ プッシュボタンを押して排水栓の開閉を確認してください。



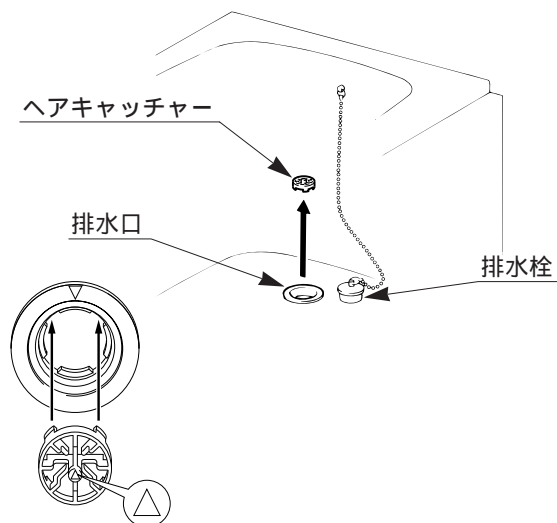
浴槽排水口のお手入れ（ゴム栓の場合）

浴槽排水口内のゴミを取り除いてください。

排水口内のゴミ等は週に1度は取り除いてください。

取り除いたゴミ等は直接流さないでください。
排水管の詰まりの原因となります。

ヘアキャッチャーを排水口に取付ける時は、ヘアキャッチャーのマークを排水口のマークに合わせてパチンと音がするまできちんと押込んでください。きちんと取り付けないと浴槽の湯張りが十分にできなくなります。



水栓金具・タオル掛・スライドバーのお手入れ

水栓金具、タオル掛、スライドバーは週に1回程度、乾いた柔らかい布でふいてください。

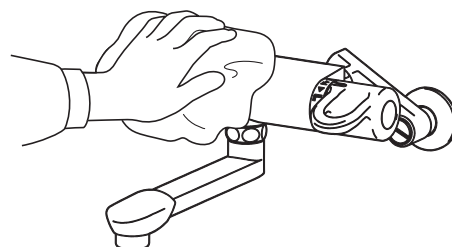
硬いものでたたいたり、ぶつけないでください。

キズがついたり、メッキがはがれたりします。

アルカリ性洗剤や酸性物が付かないようにしてください。

メッキを傷めます。

水栓金具については各取扱説明書を参照ください。



タイル目地のお手入れ

タイルの目地材は、汚れの付着しにくいスーパークリーン目地を採用していますが、少なくとも週1回は布またはスポンジにうすめた浴室用合成洗剤をつけて、目地部の汚れをふきとってください。

また、目地に著しくカビが発生しているときは、次亜塩素酸系の漂白剤で漂白します。次亜塩素酸系の漂白剤が入手できない場合は、市販のカビ取り剤や洗濯用、あるいはキッチン用漂白剤をお使いください。

床にカビ取り剤等が付着すると変色するおそれがありますので、シート等で床を保護してください。薬剤を使用する場合は、必ず取扱説明書を読んで正しくお使いください。

握りバーのお手入れ

汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、うすめた浴室用合成洗剤をしみ込ませた布でふき、そのあと必ず水がきしてください。

浴槽への自動湯張り、追いだき機能の給湯口のお手入れ

自動湯張り、追いだき機能の給湯口は給湯機器の機能ですので、別途、各機器の取扱説明書を参照ください。

念入りなお手入れ

壁パネル・天井・照明カバーのお手入れ

浴室用合成洗剤をうすめてスポンジなど柔らかいものに含ませてふいてください。ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。

硬いものでたたいたり、ぶついたりしないでください。キズがつきます。



ワンポイント

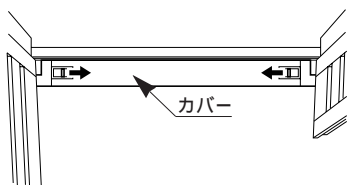
入浴後に壁パネルなどに付着した泡などをシャワーで洗い流して、よく乾燥させるとカビが発生しにくくなります。

ドア下枠（敷居部）のお手入れ

開き戸・親子開き戸の場合

1

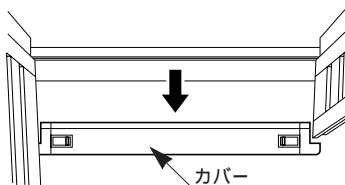
ドアを開いた状態で（親子式の場合は子扉も開きます）カバー両端のロック部を内方向にずらしします。



浴室側

2

カバー両端に指を掛けて上に持ち上げ、溝のゴミを取り除いてください。



浴室側

3

お手入れ後は、取り外しと逆の手順で取り付けます。

⚠ 注意

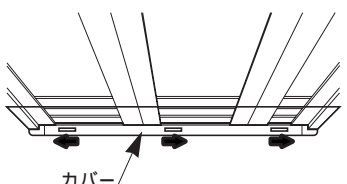
カバーは確実に取り付けてください。浮き上がっていると、ケガをしたり、脱衣室側に漏水する場合があります。



折り戸・親子折り戸の場合

1

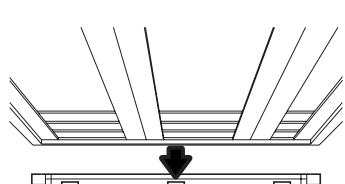
ドアを閉じた状態で、カバー両端のロック部（親子式の場合は中央にもあります）を矢印方向にずらしします。



浴室側

2

カバー両端に指を掛けて上に持ち上げ、溝のゴミを取り除いてください。



浴室側

3

お手入れ後は、取り外しと逆の手順で取り付けます。

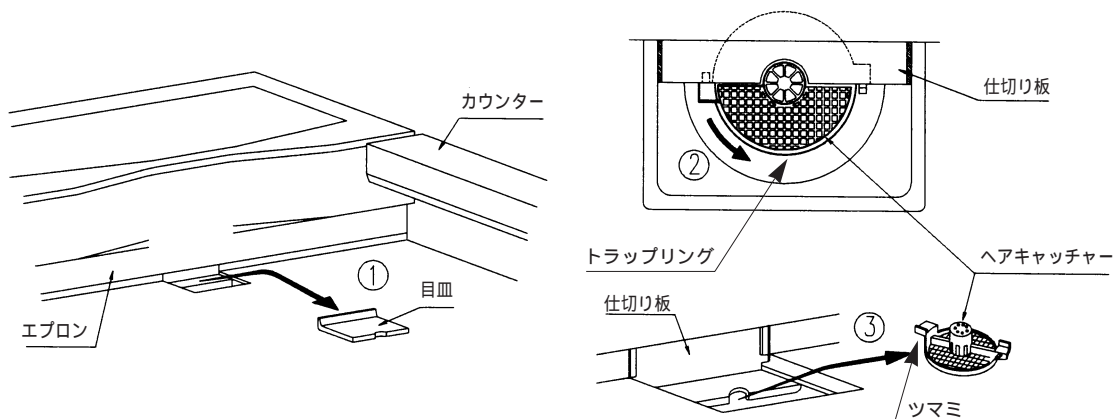
⚠ 注意

カバーは確実に取り付けてください。浮き上がっていると、ケガをしたり、脱衣室側に漏水する場合があります。



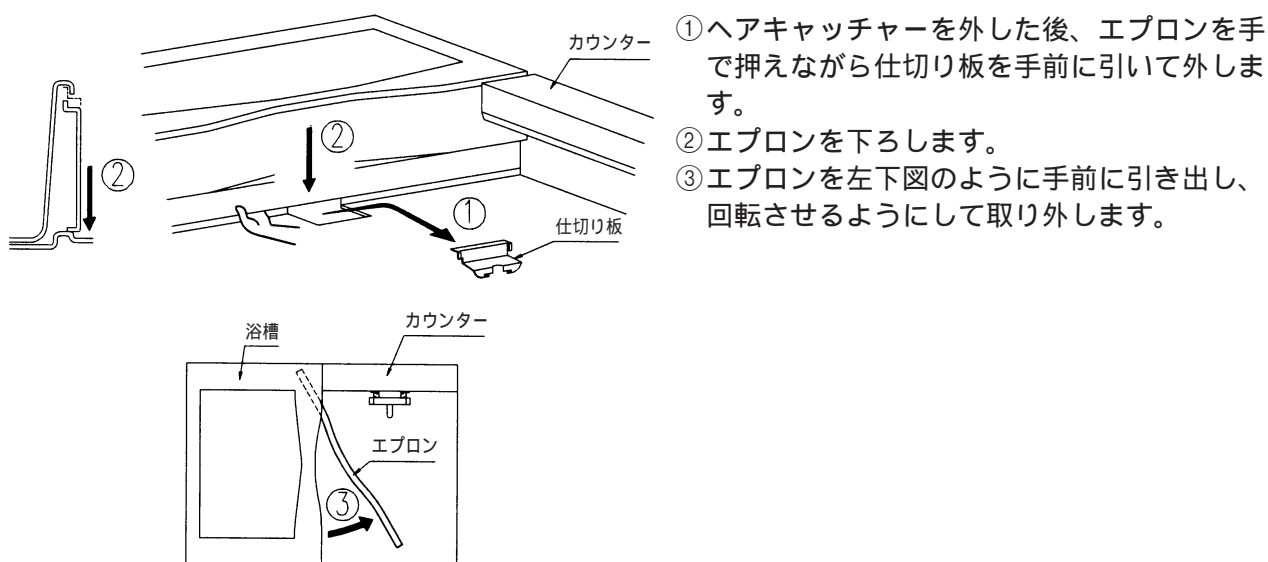
浴槽下と床排水トラップのお手入れ

1. ヘアキャッチャーの取り外し方



- ① 目皿を取り外します。
- ② ヘアキャッチャーのツマミ部を持って反時計回りに回転させます。
- ③ ヘアキャッチャーを取り外します。

2. エプロンの取り外し方

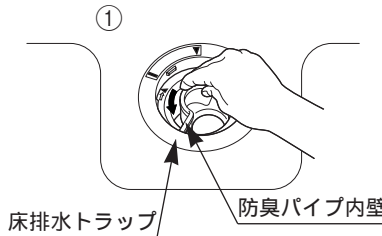
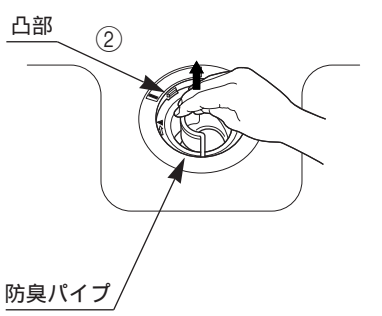
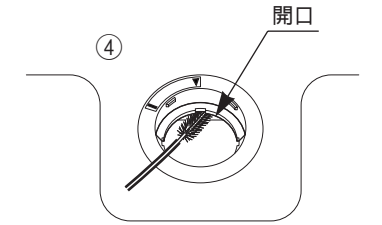
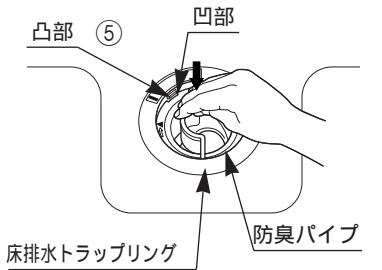
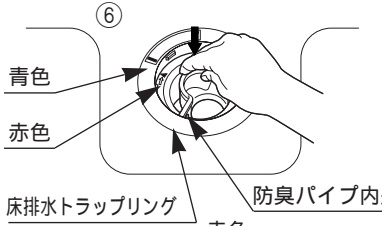
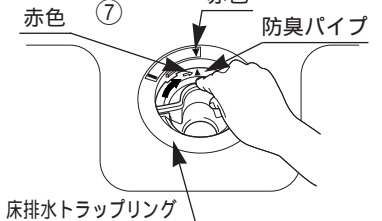


- ① ヘアキャッチャーを外した後、エプロンを手で押えながら仕切り板を手前に引いて外します。
- ② エプロンを下ろします。
- ③ エプロンを左下図のように手前に引き出し、回転させるようにして取り外します。

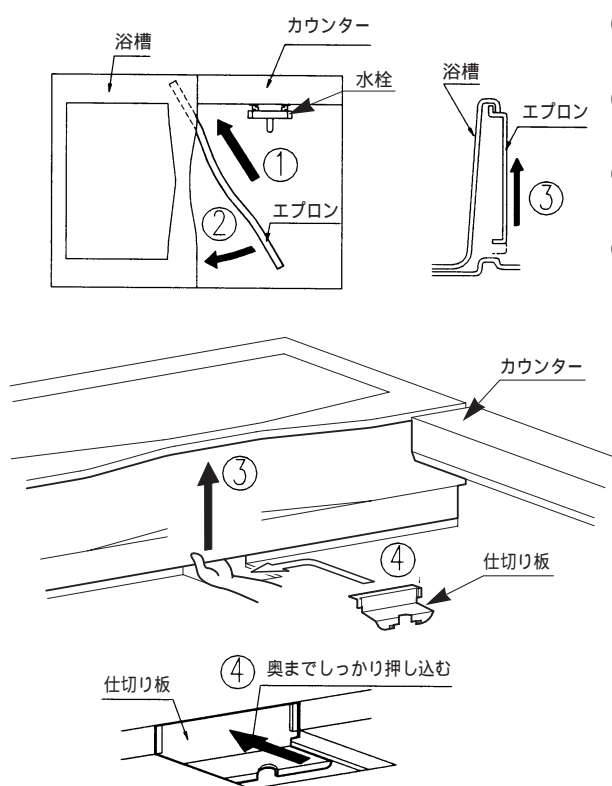
3. 浴槽下のお手入れ

- ① 外したヘアキャッチャーを元の床排水トラップリングに納めます。
- ② 浴槽下のゴミなどを流すようにシャワーで散水した後、市販の柄付きブラシなどで浴槽下全体を清掃します。
- ③ 再度浴槽下にシャワーで散水し、ゴミや汚れを洗い流します。
- ④ ヘアキャッチャーに付着したゴミを取り除きます。
- ⑤ ヘアキャッチャーを床排水トラップリングから取り外します。

4. 床排水トラップのお手入れ

- ① 浴槽下のお手入れ後、床排水トラップの防臭パイプ内壁を持ち、反時計回りに止まるまで回します。
- 
- ② 防臭パイプを上方に持ち上げ、その上の凸部に引っ掛からないようにして引き抜きます。
- 
- ③ 取り出した防臭パイプのヌメリなどをふき取ります。
* 内面がふき取りにくい場合は、内壁を上方に引き抜いてお手入れしてください。引き抜いた場合は、内壁を防臭パイプ内面の溝に沿って奥まで確実に入れてください。
- ④ 次に床排水トラップ内部のヌメリやゴミを市販の柄付きブラシ等で取り除きます。
* 床排水トラップ内部の浴槽側には、開口のある壁を立てております。壁の奥側のヌメリやゴミも開口から柄付きブラシ等を入れて取り除いてください。
- 
- ⑤ お手入れが終わったら、防臭パイプ上面の4方の凹部が床排水トラップリング内周面の4方凸部をかわしながら防臭パイプを落とし入れます。
- 
- ⑥ 防臭パイプの内壁を持ち、防臭パイプ上面の 印（赤色）と床排水トラップリング上面の 印（青色）とを同じ位置にして防臭パイプをさらに下方に押し込みます。
- 
- ⑦ 床排水トラップリング上面の 印（赤色）と防臭パイプ上面の 印（赤色）が同じ位置になるまで時計回り（「CLOSE」方向）に回します。
* 防臭パイプは傾いた状態で取り付けないでください。
- 

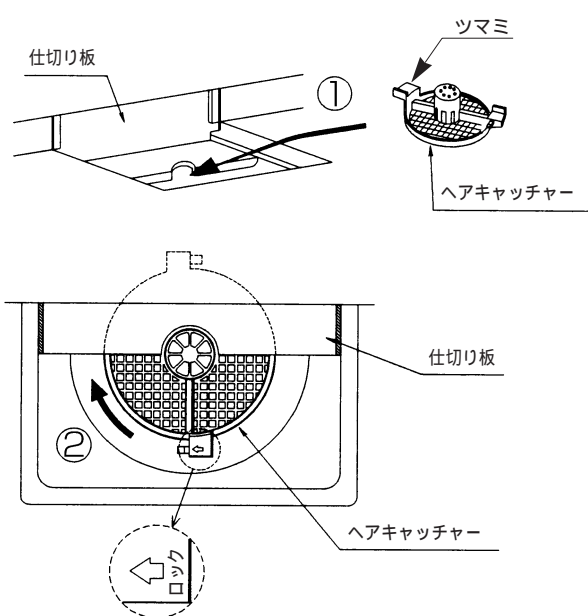
5. エプロンの取り付け方



- ①お手入れが終わったら、エプロンを立てた状態で浴槽に対して斜めに差し込みます。
- ②左図のように水栓と反対側を回転させるようにしてエプロンと浴槽を正対させます。
- ③エプロンを持ち上げ、上端を浴槽のフランジ内に差し込みます。
- ④エプロンを持ち上げた状態で仕切り板を排水溝にはめ込みます。

* この際、奥までしっかり押し込んでください。

6. ヘアキャッチャーの取り付け方



- ①エプロンを取り付けた後、「ロック」と表示のあるツマミ部分を手前側に持って（左下図）ヘアキャッチャーを排水口にはめ込みます。
- ②「ロック」と表示のある方向（時計回り）にヘアキャッチャーをまわして仕切り板に固定します。
- ③最後に目皿を取り付けて完了です。

⚠ 注意

ヘアキャッチャーは必ず仕切り板にロックしてください。



換気扇・浴室暖房機・換気乾燥機のお手入れ

⚠ 警告

火事・ケガについての警告

修理技術者以外の方は、絶対にルーバー以外は分解したり修理・改造は行わないでください。

発火したり異常動作してケガをするおそれがあります。



感電・ケガについての警告

換気扇のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

感電やケガをするおそれがあります。



⚠ 注意

故障・漏電に注意

暖房機や換気扇に水をかけないでください。

故障や漏電するおそれがあります。



ヤケドに注意

暖房機の場合、運転停止後はすぐにヒーターなど本体にふれないでください。ヤケドをするおそれがあります。



ケガに注意

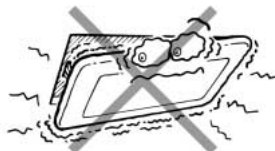
高い所での作業になります。ほごりの落下と足場には十分にご注意ください。浴槽やカウンター洗面器台の上ののって作業をしないでください。

ケガをするおそれがあります。



ルーバーやエアフィルターは確実に取り付けてください。

落ちてケガをするおそれがあります。



ゴム手袋を使ってお手入れしてください。ケガをするおそれがあります。



クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸などの薬品や漂白剤は使用しないでください。

キズ、変色等の原因になります。

また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでお止めください。



長くお使いいただくために

シャワーや吐水口からの水量が少なくなったと感じたら

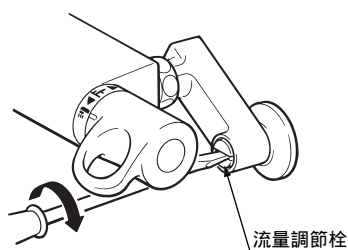
ストレーナー等のゴミ詰まりは機能を低下させます。時々、次の要領で掃除してください。
アクアジェットについては別紙の取扱説明書をご覧ください。

ストレーナーのお手入れ

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

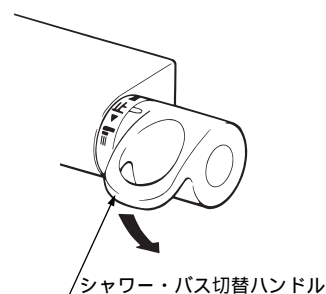
1

湯側（左）と水側（右）の流量調節栓を時計回りいっぱいねじ込みます。



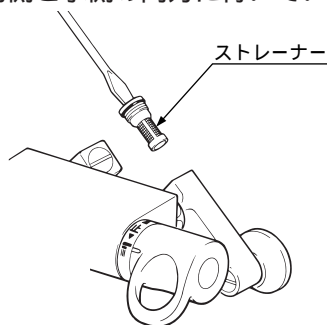
2

シャワー・バス切替ハンドルを吐水口側（下）に回す。



3

大形のマイナスドライバーでストレーナーを取り外し、ストレーナーのゴミ等を水で洗い流します。ストレーナーは、湯側と水側の両方に付いています。



4

組付けは逆の手順で行い、流量調節栓は元の位置に戻します。

GH専用埋込サーモ水栓のストレーナーのお手入れ

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

⚠ 注意

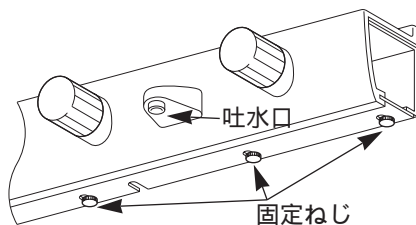
ストレーナーを掃除する際、配管、カウンター、取付金具、カバーに注意してください。
ケガをするおそれがあります。



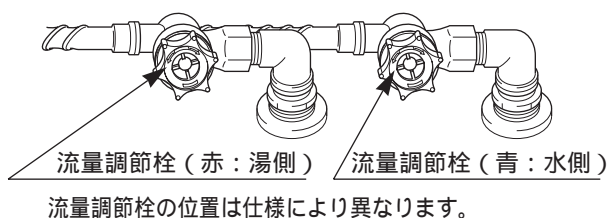
1

カウンター裏側の洗い場側のアンダーカバーを取り外します。

1. 固定ねじ3ヶ所を外し、カバーを取り外します。

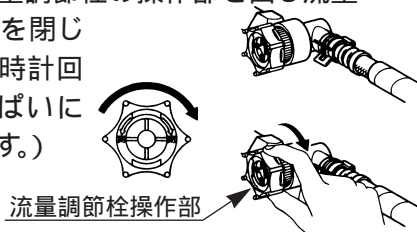


2. 流量調節栓があらわれます。



2

手で流量調節栓の操作部を回し流量調節栓を閉じます。(時計回りいっぱいに戻します。)

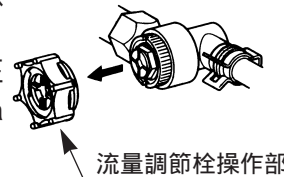


流量調節栓は湯側(赤)と水側(青)の両方を閉じてください。
流量調節栓の位置を覚えておいてください。

3

流量調節栓の操作部を外します。

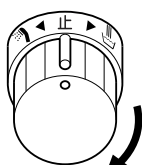
操作部は流量調節栓を完全に閉じた状態でない限り取り外し、取り付けできません。
流量調節栓の耐圧性能は0.75MPaです。



4

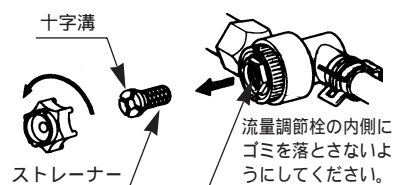
シャワー・バス切替ハンドルを吐水口側で全開にします。

水栓内部の圧力を抜くとともに、流量調節栓により止水していることを確認してください。
確認後、ハンドルを止の位置に戻します。



5

ストレーナーを取り外し、ゴミ等を洗い流します。
ストレーナーは湯側と水側の両方に付いています。
湯水両方のストレーナーを掃除してください。

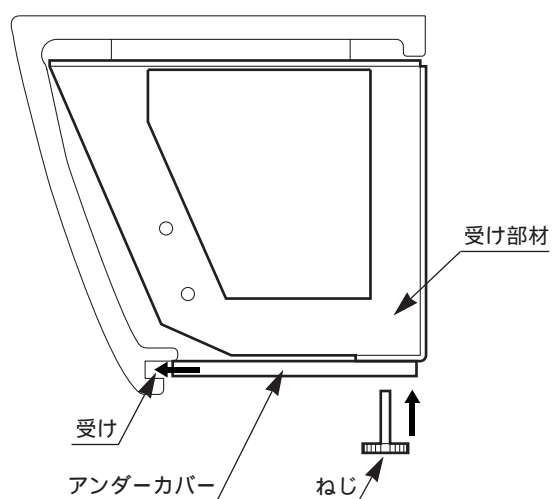


6

取付けは逆の手順で行い、流量調節栓は元の位置（②で覚えておいた位置）まで開きます。

7

カウンター裏側の洗い場側のアンダーカバーを取り付けます。
前板の受けにさし込んだ後、固定ねじを3ヶ所締め込みます。



UH専用埋込サーモ水栓のストレーナーのお手入れ

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

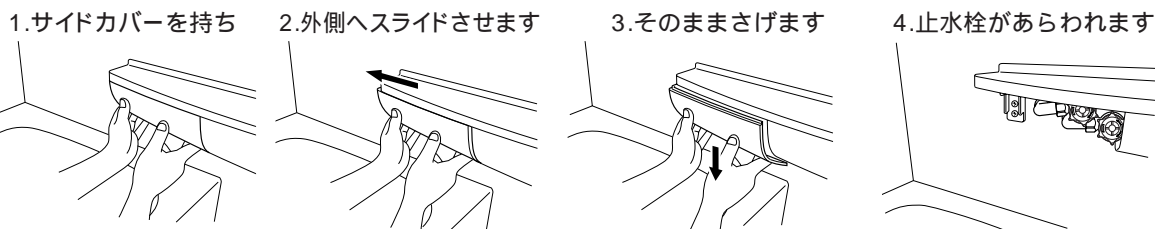
⚠ 注意

ストレーナーを掃除する際、配管、カウンター、取付金具に注意してください。
ケガをするおそれがあります。



1

カウンター側面のサイドカバーを取り外します。



2

手で流量調節栓の操作部を回し流量調節栓を閉じます。(時計回りいっぱいに戻します。)

流量調節栓操作部

流量調節栓は湯側(赤)と水側(青)の両方を閉じてください。
流量調節栓の位置を覚えておいてください。

3

流量調節栓の操作部を外します。

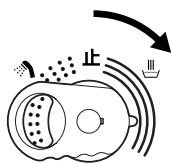
操作部は流量調節栓を完全に閉じた状態ではないと取り外し、取り付けできません。
流量調節栓の耐圧性能は0.75MPaです。

流量調節栓操作部

4

シャワー・バス切替ハンドルを吐水口側で全開にします。

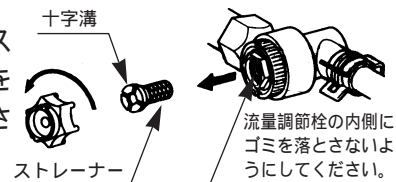
水栓内部の圧力を抜くとともに、流量調節栓により止水していることを確認してください。



5

ストレーナーを取り外し、ゴミ等を洗い流します。
ストレーナーは湯側と水側の両方に付いています。

湯水両方のストレーナーを掃除してください。



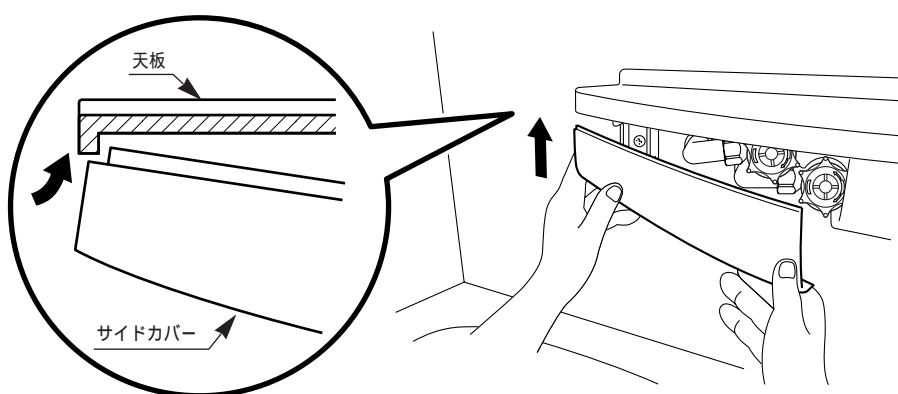
6

組付けは逆の手順で行い、流量調節栓は元の位置まで開きます。

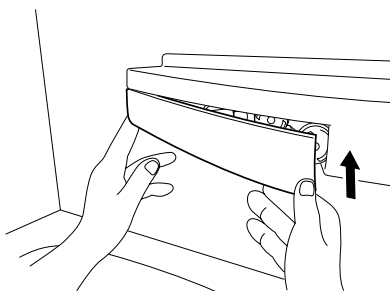
7

カウンター側面のサイドカバーを取り付けます。

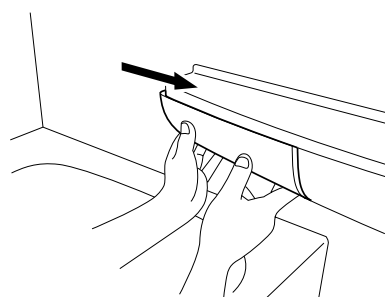
1. 端部を天板の内側に当てて入れます。



2. 水栓側を入れます。



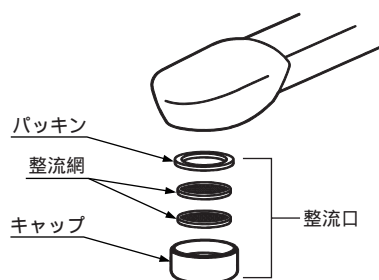
3. サイドカバーをずらします。



整流口のお手入れ

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

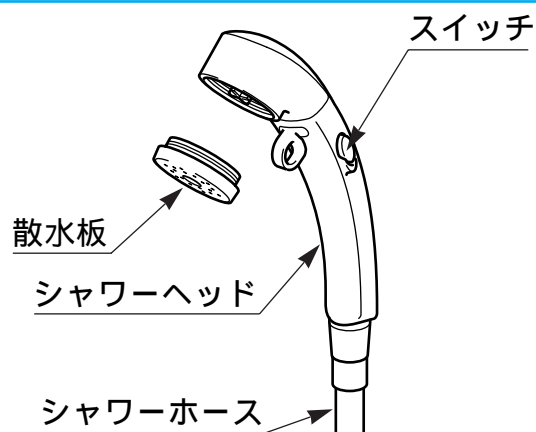
手でキャップを回して整流口を取り外し、整流網を水で掃除してください。



シャワー散水板のお手入れ

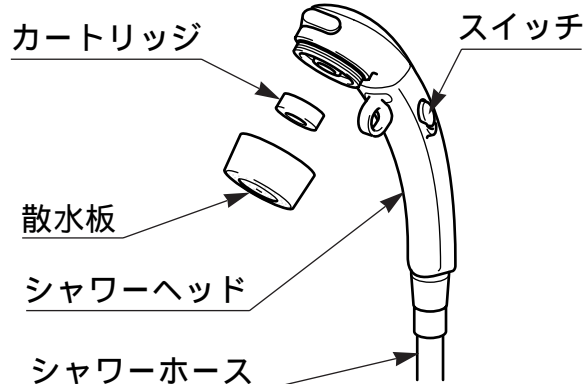
詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

手で散水板を回して取り外し、水で掃除します。



イラストはスプレーシャワー（スイッチ付（オプション））です。

スイッチ付シャワーの場合、シャワーヘッドとシャワーホースは外さないでください。



イラストはスイッチ付CC（塩素除去）シャワー（オプション）です。

照明用電球・蛍光灯の交換

電源スイッチを入れても照明がつかない場合は蛍光灯や電球が切れていることが考えられます。
電源スイッチを切って、次の要領で交換してください。
交換しても照明がつかない場合は、お求めの販売店へご連絡ください。



警告

感電に注意

照明スイッチ(配電盤スイッチ)は必ず切った上で作業してください。
感電やショートするおそれがあります。



ぬれた手で交換作業をしないでください。
感電やケガをするおそれがあります。



注意

お取扱注意

蛍光灯や電球および照明カバーの扱いには十分に注意してください。
ぶつけたり衝撃を加えると破損の原因になります。
ソケットの締込みは必ず行ってください。締込みが不十分だと感電、ケガ、故障、動作不良の原因になります。



浴室内リモコンのスイッチを大きな力で押したり、シールをはがしたりしないでください。
火災や感電、ショート、故障の原因になります。



蛍光灯器具の分解、改造は絶対に行わないでください。
感電やショート、故障の原因になります。



交換時の注意

蛍光灯や電球はセットされているワット数で同形式のものをご使用ください。
故障の原因となります。



蛍光灯の交換の際、ゴムパッキンとキャップは忘れず、もとの位置に取り付けてください。
感電、ケガ、故障、動作不良の原因となります。



電球が切れてもすぐに交換しないでください。
電球が熱くなっており、ヤケドをするおそれがあります。



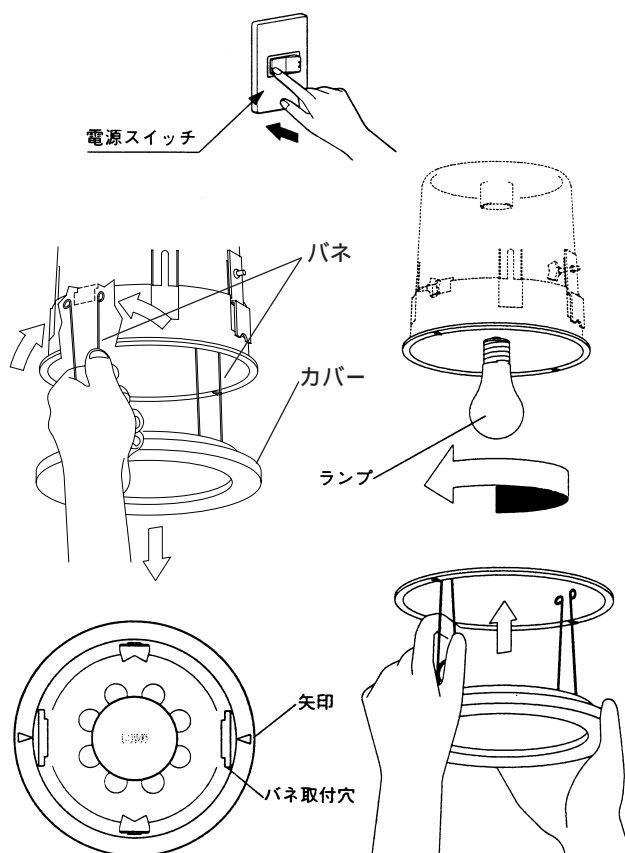
器具に直接水をかけないでください。
感電、ショート、故障の原因になります。



白熱灯の交換

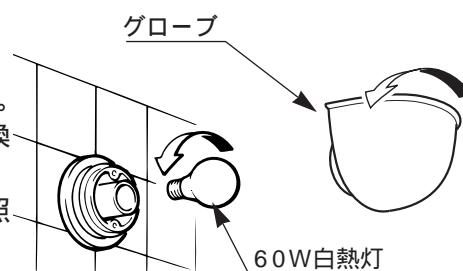
ダウンライトの交換

- ①照明の電源スイッチを切ります。
- ②照明カバーを引き下げ、バネをせばめながら取り外します。
- ③ランプを取り外し、新しいものと交換します。
切れて間もない場合は、熱いので冷ましてから交換してください。
- ④カバーのバネをせばめながら、照明内のバネ取付穴に差し込み、カバーを上方に押し上げて固定します。バネ取付穴の位置は矢印で示す箇所にありますので、間違えないようにしてください。
- ⑤照明スイッチをONにして点灯することを確認してください。



間接形・半球形・角形・円筒形照明の交換

1. 照明スイッチを切ります。
2. グローブを左に回して取り外します。
3. 電球を取り外し、新しいもの(60W白熱灯)に交換します。
切れて間もない場合は、熱いので冷ましてから交換してください。
4. グローブを右に回してしっかりと取り付けます。間接照明の場合は、上面が水平になるように取り付けます。
5. 照明スイッチを入れて点灯することを確認します。



グローブが変形、または破損している場合はグローブを交換してください。

交換ランプについて

本体表示にしたがって、下記の指定されたランプを使用してください。
指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。

適合ランプ	おすすめ交換ランプ
シリカ電球 60Wまで	シリカ電球 54W

蛍光灯の交換

- ①電源スイッチを切ります。

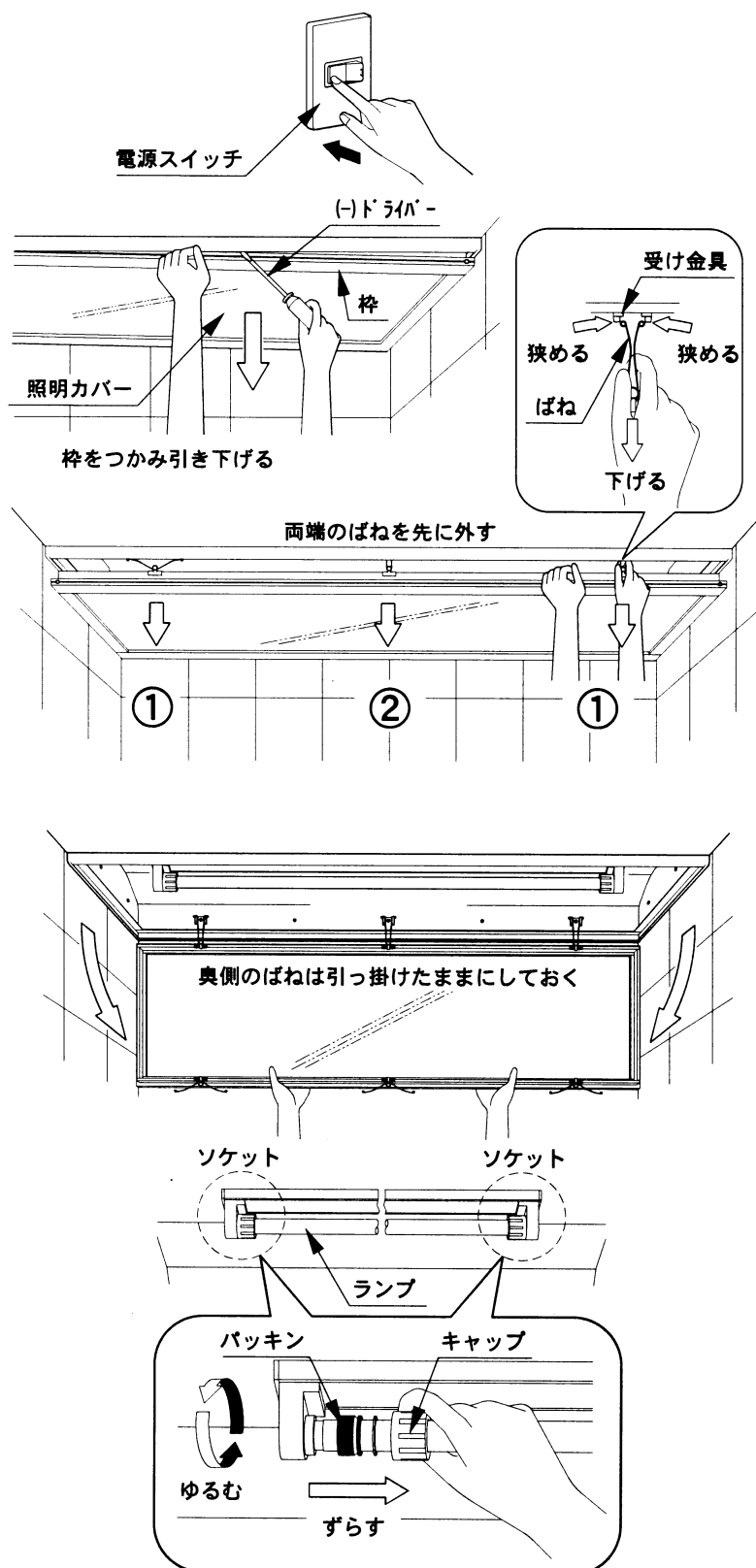
- ②照明カバー全体を引き下げます。
このとき、マイナス（-）ドライバーで枠の周囲をこじると枠がつかみ易くなります。

- ③照明カバーを吊り下げているばねをはずします。
ばねは手前側に2ヶ所または3ヶ所あります。3ヶ所ある場合は両端のばねを先にはずします。

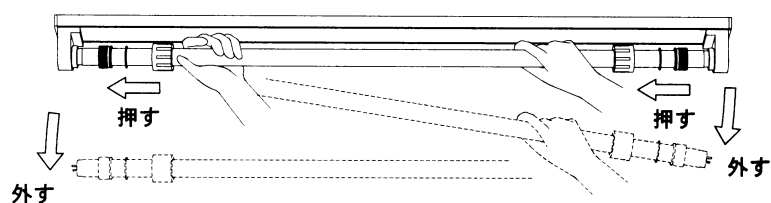
- ④ばねは両端を狭めて下方に引き下げ、受け金具から外します。

- ⑤手前側のばねをすべて外し、両手で照明カバー全体を支えながらゆっくり下げます。
このとき奥側のばねは引っ掛けたままにしておきます。

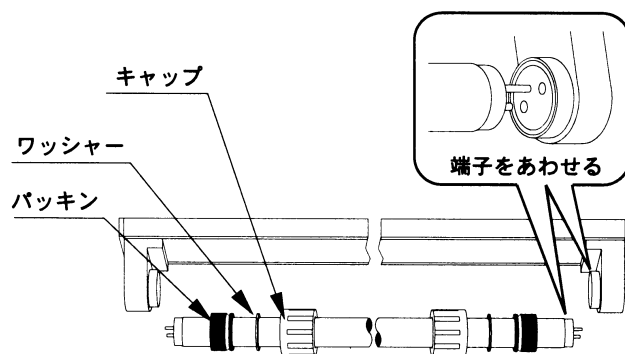
- ⑥ランプ両端のソケットについているキャップをゆるめ、中のパッキンをずらします。



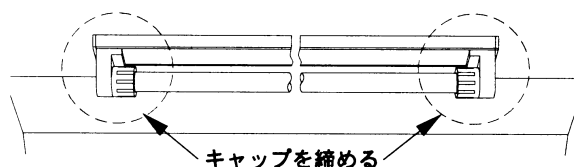
⑦ランプを片側のソケットに押しつけながら外します。



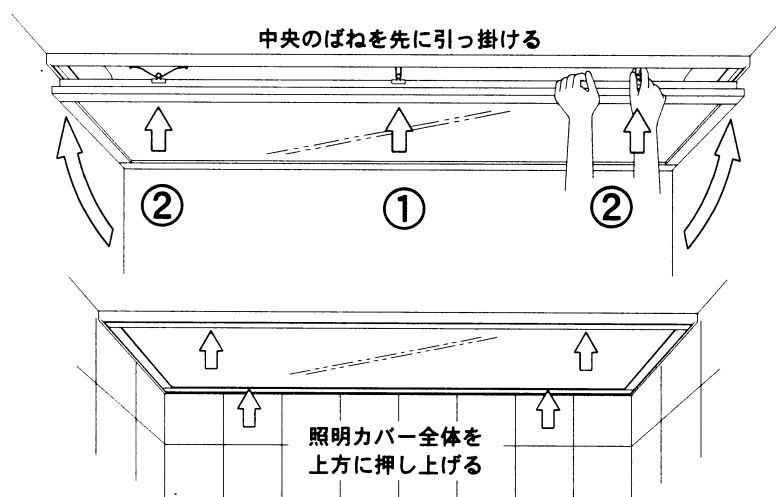
⑧キャップ、ワッシャー、パッキンを外し新しいランプに取り付け、外し方と逆の手順で、ソケットに取り付けます。ランプとソケットの端子をきちんとあわせてください。



⑨パッキンを両端にずらし、キャップを締めます。



⑩照明カバーを持ち上げながら、ばねを固定します。ばねが3ヶ所ある場合は中央のばねを先に引っ掛けます。ばねは取り外しと逆の手順で、両端を狭めながら受け金具に引っ掛けます。



適合ランプについて

40ワットの場合	FLR40S/M 直管・ラピッドスタート形、管径 32.5mm、を使用してください 推奨する光源色：白色、電球色
20ワットの場合	FLR20S/M 直管・ラピッドスタート形、管径 32.5mm、を使用してください 推奨する光源色：白色、電球色

- ・照明器具に表記してある適合ランプをご確認のうえ、正しいランプと交換してください。
- ・スタータ形蛍光ランプ（品番：FL40SS/、FL20SS/）はご使用になれません。

交換部品のご案内

INAXでは、お客様ご自身で交換可能な部品を用意しております。
なお、本項で紹介していない修理等はおやめください。

交換部品について

CC(塩素除去)シャワーのカートリッジ

詳しくは、CC(塩素除去)シャワーの取扱説明書をご覧ください。

交換部品名称	交換部品品番	価格(送料別途)
CCシャワー交換用 カートリッジ(2ヶ入り)	KS-6E	2,800円

カートリッジは標準的な水道水で約4000L使用できます。

(1日に60L使用した場合、約2ヶ月です。)

次の場合はカートリッジを交換してください。

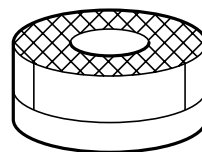
カルキ臭がしてきた時

汚れた水が出たり、カートリッジが著しく汚れた時

シャワーの水量が著しく減った時

長時間(夏期1ヶ月、冬期2ヶ月)使用しなかった時

交換時期は使用水量、水質、水圧、水温によって短くなる
ことがあります。

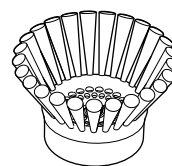


お掃除シャワーのブラシ

詳しくはお掃除シャワーの取扱説明書をご覧ください。

INAXでは、お客様ご自身で交換可能な部品(ブラシセット)を用意しています。

交換部品名称	交換部品品番	価格(送料別途)
ブラシセット(2ヶ入り)	SJS-BR1	2,200円



注意

ブラシには、毛を植えるための金属が埋め込まれています。廃棄される場合は、燃えないゴミとして廃棄してください。

巻きフタ・組みフタ

ご使用のユニットバスルームサイズによって、適合風呂フタが異なります。下表をご参照の上、お求めください。

	巻きフタ		組みフタ	
	交換部品品番	価格(送料別途)	交換部品品番	価格(送料別途)
BY-1216,1218,1316,1318の各タイプ	BL-S72119-K	5,200円	YFK-1275B(4)-K	16,000円
BY-1317,1417の各タイプ	BL-S72129-K	5,800円	YFK-1375B(3)-K	17,000円
BY-1416,1418,1516,1518の各タイプ	BL-S72139-K	6,400円	YFK-1475B(3)-K	18,000円
BY-1618,1620,1718,1720の各タイプ	BL-S72159-K	7,500円	YFK-1675B(1)-K	19,000円

イデアトーン浴槽（表面に深い透明の層を持った浴槽）には巻きフタの設定はありません。

ゴム栓

交換部品名称	交換部品品番	価格(送料別途)
ゴム栓	RC-5G-L500	1,100円



注意

お客様ご自身で交換される場合は、鎖の付け根にあるリングを外して取り替えてください。浴槽に取り付けてある金具を外すと、お湯が漏れるおそれがあります。

交換部品の購入方法

上記の交換部品の名称と品番をご指定ください。

販売店等で購入される場合	宅配サービスをご利用される場合
INAX商品の販売店、またはお近くのINAXショールームでお求めください。	(株) INAXメンテナンス宅配サービスにて承ります。 (宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります。) ☎ 0120-00-1794 受付時間9:00～17:00 (土、日、祝日を除く)

ご必要になりました部品品番や、その他ご不明点については裏表紙のお客様相談センターにお問い合わせください。

冬期凍結のおそれがある場合

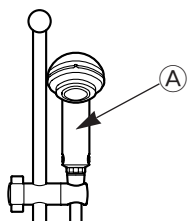
アクアジェットについては、各取扱説明書をご覧ください。

[洗い場側水栓] GH専用埋込サーモ水栓の水抜き(寒冷地仕様の場合)

詳しくは、水栓の取扱説明書をご覧ください。

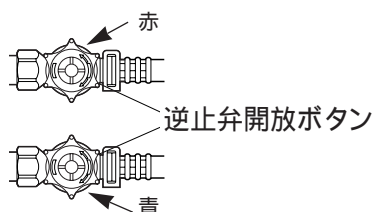
凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

- 1 スライドバーのフックを高い位置に設定し、シャワーヘッド[Ⓐ]を掛け、水栓のハンドルをシャワーに切替えます。



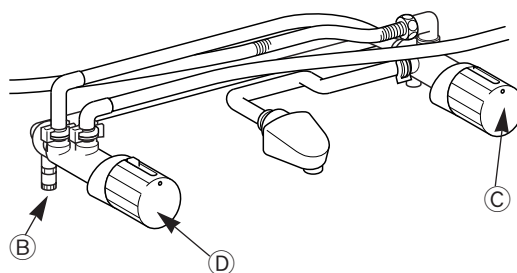
- 2 配管の水抜き栓を操作します。

- 3 洗い場側のアンダーカバーを開け、逆止弁開放ボタン（2ヶ）を押し、1分以上放置してください。



洗い場側のアンダーカバーの着脱方法はP.43,44の(ストレーナーのお手入れ①)を参照してください。

- 4 本体の水抜き栓[Ⓑ]を開けます。
水抜き栓は、温調ハンドル側本体下にあります。



- 5 切替ハンドル[Ⓒ]を吐水口側に回します。

- 6 温調ハンドル[Ⓓ]を数回水側(青色)いっぱいから「45」側まで回します。

- 7 シャワーヘッド[Ⓐ]を振って十分に水をきり、床に置きます。

再通水前には水抜き栓[Ⓑ]を閉じて、温調ハンドル[Ⓓ]を40 以下に戻してください。

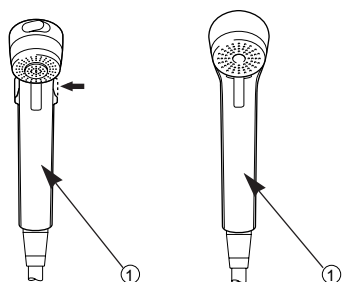
[洗い場側水栓] UH専用埋込サーモ水栓の水抜き(寒冷地仕様の場合)

詳しくは、水栓の取扱説明書をご覧ください。

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

1

シャワーヘッド①を上段フックに掛け、シャワー吐水させます。

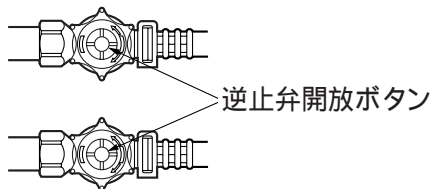


2

配管の水抜栓を操作します。

3

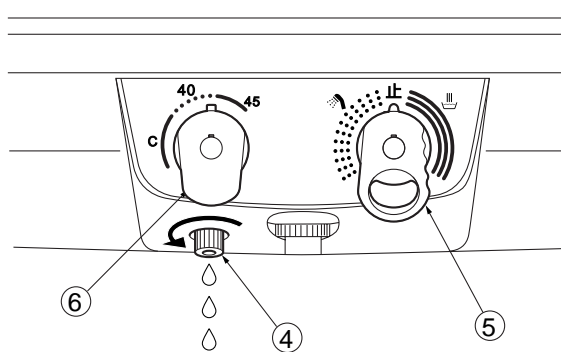
カウンターサイドカバーを開け、逆止弁開放ボタン(2ヶ)を押し、1分間以上放置してください。



サイドカバーの着脱方法はP.45,46の(ストレーナーのお手入れ①)を参照してください。

4

本体の水抜栓④を開けます。



5

切替ハンドル⑤を吐水口側に回します。

6

温調ハンドル⑥を数回水側(青色)いっぱいから「45」側まで回します。

7

シャワーヘッド①を振って十分に水をきり、床に置きます。

再通水前には水抜栓④を閉じて、温調ハンドル⑥を40 以下に戻してください。

〔洗い場側水栓〕 壁付サーモ水栓の水抜き（寒冷地仕様の場合）

詳しくは、水栓の取扱説明書をご覧ください。

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

止水バルブの開放（スイッチシャワー付のみ）

1. シャワーヘッド①の吐水スイッチ（青色）②を押して、シャワー・バス切替ハンドル④をシャワー側（上）に回し、①から水を出す。

2. ④を止水位置（白色：止）に回す。

水抜き操作

3. 配管の水抜き操作をする。

4. 取付脚の水抜き栓③（2ヶ所）を開ける。

5. 温度調節ハンドル⑥を「C」側いっぱいに戻す。

6. 本体の水抜き栓⑤を開ける。

7. シャワーヘッド①を最上段のシャワーフックにかけたまま、シャワー・バス切替ハンドル④をシャワー側（上）に回す。

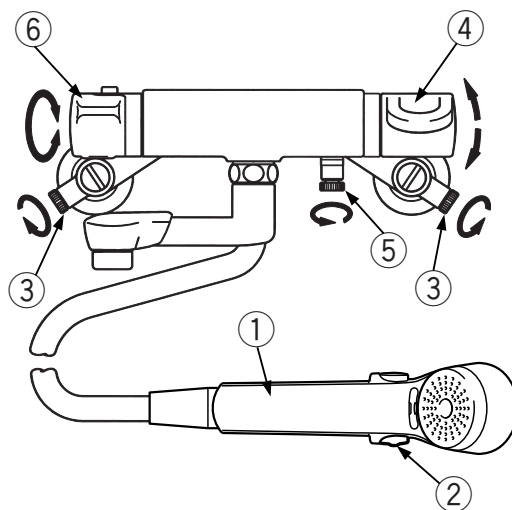
8. 温度調節ハンドル⑥を数回「C」側から「H」側まで回す。

9. シャワー・バス切替ハンドル④を吐水口側（下）に回す。

10. 温度調節ハンドル⑥を数回「C」側から「H」側まで回す。

11. シャワーヘッド①を振って水をよく切り床に置く。

再通水時には水抜き栓③⑤を閉めてください。



壁付ツーハンドル水栓の水抜き（寒冷地仕様の場合）

詳しくは、水栓の取扱説明書をご覧ください。

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

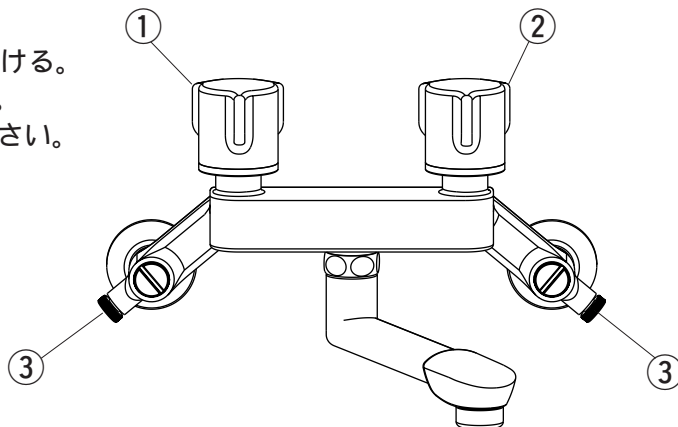
水抜き操作

1. 配管の水抜き操作をする。

2. 湯側ハンドル①、水側ハンドル②を開ける。

3. 取付脚の水抜き栓③（2ヶ所）を開ける。

再通水時には水抜き栓③を閉めてください。



故障かな？と思ったら

天井換気扇・浴室暖房機・換気乾燥暖房システム・アクアジェットについては各取扱説明書をご覧ください。
自動湯張り・追いだき機能等の異常については給湯機器の取扱説明書または給湯機器本体にてメーカー
をご確認のうえ、給湯機器メーカーへご連絡ください。

部 位	現 象	原 因
水栓	水の勢いが弱い	ストレーナーが目詰まりしている。
		給湯の能力が不足している。
	湯温が上がらないまたは変動する	給湯器の設定温度が低い。
		給湯器の適水量が少なくて点火しにくい。
		給湯の能力が不足している。
		ストレーナーが目詰まりしている。
		サーモスタット水栓の温度調整がズれている。
白熱灯	白熱灯が点灯しない。	電球がソケットにしっかりとハマっていない。
		電球の寿命が切れている。
蛍光灯	蛍光灯が点灯しない。	蛍光ランプがソケットにしっかりとハマっていない。
		蛍光ランプの寿命が切れている。
排水口	流したお湯がなかなか排水されない。	排水トラップまたはストレーナーが目詰まりしている。

確認方法・対応方法	参照頁
ストレーナーの掃除をします。	42
浴室以外でできるだけ同時に湯を使わないようにします。	
給湯器の設定温度を上げます。	
給湯器の設定温度を下げ、適水量を多くする。 (給湯器の取扱説明書をご覧ください)	
浴室以外でできるだけ湯を使わないようにします。	
ストレーナーの掃除をします。	42
温度調節ハンドルを設定しなおします。 (水栓の取扱説明書をご覧ください。)	
電球をソケットに確実にはめます。	49
電球を交換します。	49
蛍光灯をソケットに確実にはめます。	50
蛍光灯を交換します。	50
排水トラップまたはストレーナーの掃除をします。	38

左記の対応をしても直らないときは修理を依頼してください。

アフターサービスについて

1. 修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かなと思ったら」(57ページ)を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店または 株)INAXメンテナンスにご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
上記の場合、そのままにしておくと思わぬ事故につながるおそれがあります。必ずご相談ください。

警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は
行わないでください。

発火したり、異常作動してケガをすることがあります。



2. 保証と保証期間について

当システムバスルームは、建築会社様への引渡し日より起算して、防水性能は5年間、防水性能以外については2年間を無償修理保証期間と致します。ただし、無償修理保証期間内でも、以下の事項は有料による修理とさせていただきます。

- 1 取扱説明書に準拠しない取扱い、日常の維持管理を行わなかったことによるもの。
[浴槽用浄化保温機(24時間バス)を使用された場合など]
- 2 施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などによるもの。
- 3 不具合の原因が製品以外にある場合、及びユニットバスルーム工事範囲外に起因するもの。
- 4 色あせ等の経年変化または使用に伴う磨耗等により生じる外観上の変化。
- 5 ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因するもの。
- 6 火災、落雷、地震等の天変地異、公害、ガス害、塩害などに起因するもの。
- 7 消耗品(パッキン、照明電球など)類。
- 8 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結によるもの。
- 9 指定規格以外の電気を使用したことに起因するもの。
- 10 ユニットバスルーム工事範囲外の給水・給湯配管からの錆等異物流入に起因するもの。
- 11 温泉水・井戸水等水道関連法令に定める飲料用水質基準に適合しない水を給水したことに起因するもの。
- 12 樹脂、金属に対して影響を与える洗剤、薬剤を使用したことに起因するもの。

3.修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえなお異常のあるときは
お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

保証期間中の修理

保証期間内は保証の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。
料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

連絡していただきたい内容

- 1.おなまえ・おところ・電話番号
- 2.商品名・品番 P.62の「品番を調べる」参照
- 3.取付年月日
- 4.故障内容・異常の状況(できるだけ詳しく) P.57の「故障かな?と思ったら」参照
- 5.訪問ご希望日

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

お求めの販売店、または 株)INAXメンテナンスに連絡してください。

お求めの販売店

(株)INAXメンテナンス

TEL ☎ 0120-1794-11

受付時間9:00~22:00

FAX ☎ 0120-1794-56

ホームページアドレス <http://www.i-mate.co.jp>

365日受付&修理

4.部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、6年です。保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承ください。

補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.定期点検のオススメ(有料)

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買上げより2年たったもの
温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

定期点検については、(株)INAXメンテナンスまでご相談ください。

点検料金の内訳は、点検料(技術料)+出張料+部品代(交換した場合)です。

6.浴室リフレッシュプラン(有料)のご案内

(株)INAXメンテナンスでは、

浴室内の天井、壁、床、エプロン裏、水栓金具を用途にあった洗剤や研磨剤を使用して磨きあげる
「バスルームオールリフレッシュ」

日頃お手入れの行き届きにくい浴槽裏側の床面清掃を代行する「バスタブ下部洗浄」
などのサービス(有料)をご用意しております。

ぜひ、お気軽にお申し込みください。

お申し込みに関するお問い合わせは、次のフリーダイヤルをご利用ください。

(株)INAXメンテナンス

365日受付&修理

TEL ☎ 0120-1794-11

受付時間9:00~22:00

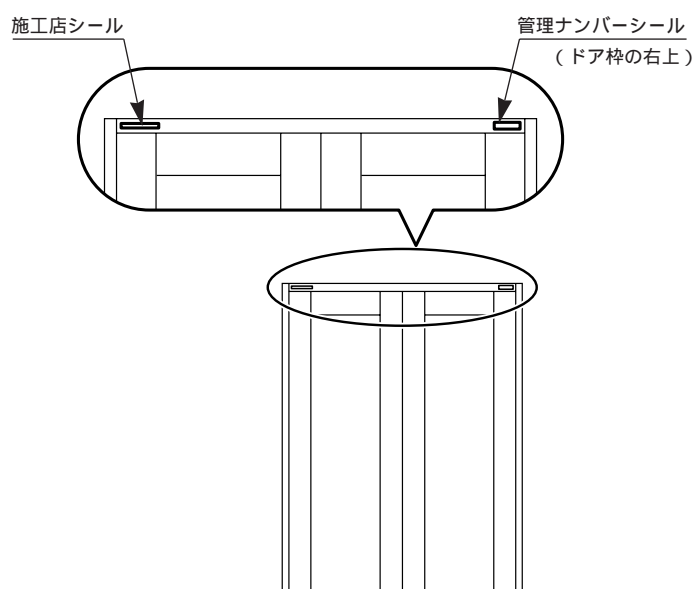
FAX ☎ 0120-1794-56

ホームページアドレス <http://www.i-mate.co.jp>

品番を調べる

ドアに貼ってあるシールを見る

浴室内ドア左側上部に貼ってある管理ナンバーシールで品番をご確認ください。



廃棄について

廃棄について

イデアトーン、グランデ、FRP浴槽を廃棄処分される場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

詳しくは、お求めの販売店にご相談ください。

浴室内に使用している主要部材は、ご覧のとおりです。

部位	種類	材料
床		FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）
壁	タイル	陶器質、セメント系無機質板、鋼管
	エコセラージュ	セメント系無機質板（ゼロアスベスト） 鋼管
	鋼板	塩化ビニール樹脂金属積層板もしくはポリエステル樹脂金属積層板、石膏ボード
天井		ポリエステル樹脂金属積層板、石膏ボード
浴槽	イデアトーン	基材...FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）、アクリル樹脂
	グランデV	基材...不飽和ポリエステル樹脂、ガラスフリット、FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）
	FRP	炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維
エプロン	イデアトーン	基材...ABS、アクリル樹脂、ポリスチレン
	グランデV	基材...ABS、アクリル樹脂、ポリスチレン
	FRP	ポリスチレン
カウンター	GHタイプ	【上段】基材...ABS、アクリル樹脂【下段】基材...ポリスチレン
	UHタイプ	天板...ABS、前板...ポリスチレン
	SHタイプ	基材...ABS、アクリル樹脂
	UWタイプ	基材...ポリスチレン、アクリル樹脂

株式会社 INAX

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

(株) INAX「お客さま相談センター」

TEL ☎ 0120-1794-00

受付時間 平日 9:00～19:00

土日・祝日 10:00～18:00

(夏季、年末年始の休みは除く)

FAX ☎ 0120-1794-30

修理のご依頼は (本文の「アフターサービスについて」をお読みください)

お求めの販売店または

365日受付&修理

(株) INAXメンテナンス

TEL ☎ 0120-1794-11

受付時間 9:00～22:00

FAX ☎ 0120-1794-56

ホームページアドレス <http://www.i-mate.co.jp>

INAXインターネット・ホームページ・アドレス <http://www.inax.co.jp/>

取扱店